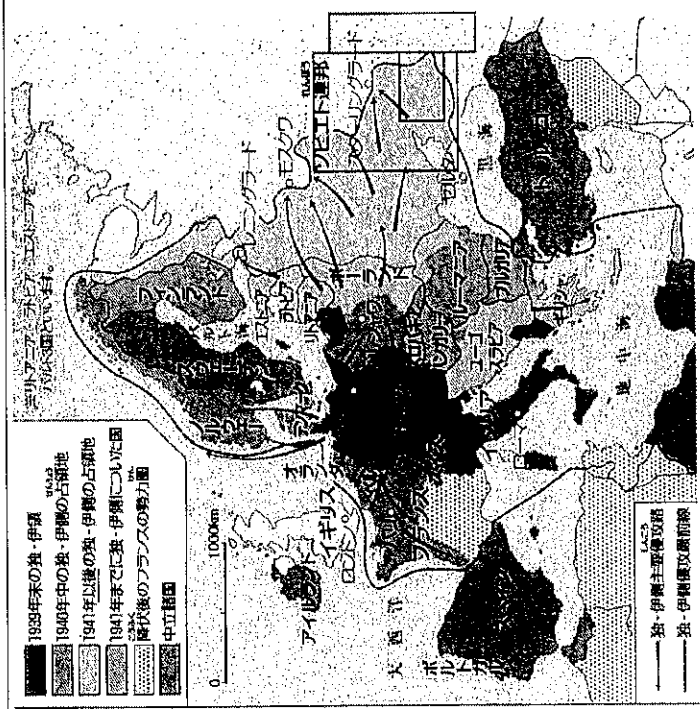


番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
376	244	見方・考え方	日本軍, 中国の国民政府や民衆, 他国 (アメリカ・イギリス) の動きに着目して見ましょう。	削除	変更が適切な体裁、記載 (P. 242 など、他の「見方・考え方」の表記と統一するため)
377	244	4行目	した。一方, 中国では, 蔣介石が率いる国民党 (国民政府) が, 毛沢東の率いる共産党を敵視し, 内戦が続いていました。	した。一方, 中国では, 蔣介石が率いる国民党 (国民政府) が, 毛沢東の率いる共産党を敵視し, 内戦が続いていました。	変更が適切な体裁、記載 (P. 241 図⑥及びP. 271 の本文10行目の表記と統一するため)
378	244	表③ ネーム	日中戦争後の動き	日中戦争開戦後の動き	変更が適切な体裁、記載 (より正確な表記にするため)

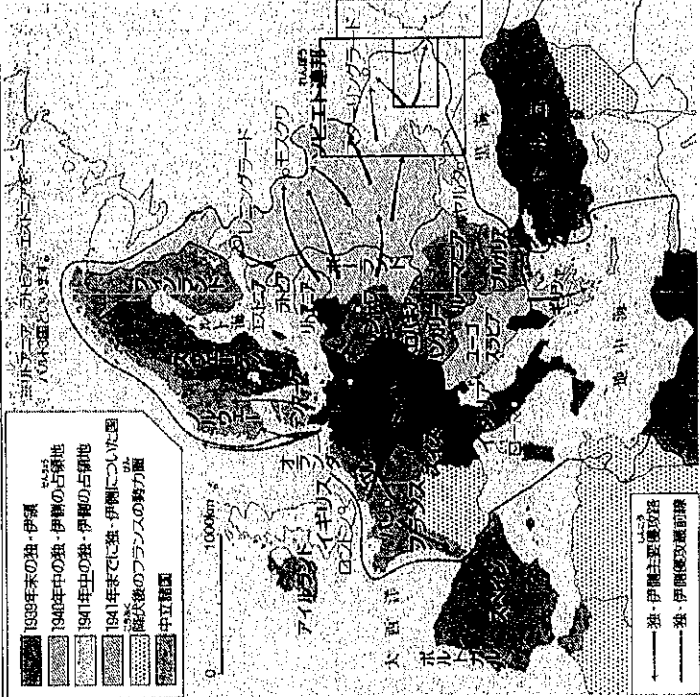
訂正箇所  
ページ  
246

図③

原文



訂正文



訂正理由

変更が適切な体裁、記載（より正確な表記にするため）

380  
インデックス  
247



原文







訂正理由

変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
381	248	表③	<p><b>年月</b> <b>できごと</b></p> <p>1940. 9 日本軍が北婆仏印に進軍</p> <p>1941. 4 日ソ中立条約 日米交渉を開始</p> <p>7 日本軍が南部仏印に進軍</p> <p>8 米 日本への石油輸出禁止</p> <p>10 英米英獨内閣成立</p> <p>12 太平洋戦争(～45)</p>	削除	変更が適切な体裁、記載(より一般的な表記にするため)
382	248	図④			変更が適切な体裁、記載(P.249 図⑤の赤道の表記などと統一するため)

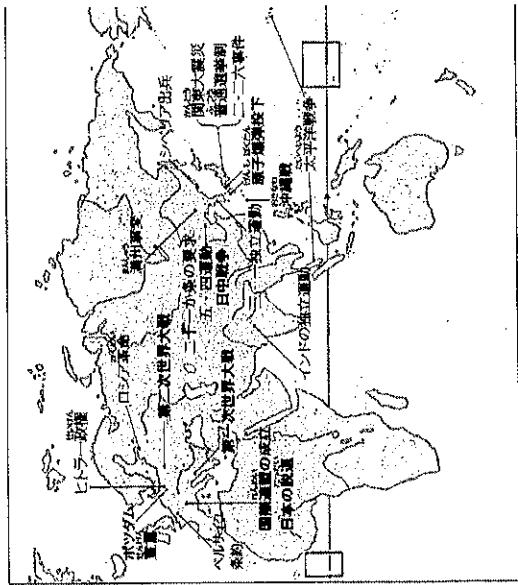
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
383	249	図⑤	(別紙29)	(別紙29)	変更が適切な体裁、記載(P.246の地図③の表記と統一するため)
384					変更が適切な体裁、記載(より正確な表記にするため)
385					変更が適切な体裁、記載(CUDの観点から読み取りやすい配色に変更するため)
386	249	備注①	この戦争を当時に日本政府は、中国での戦いを含めて「大東亜戦争」とよびました。	この戦争を当時の日本政府は、中国での戦いを含めて「大東亜戦争」とよびました。	変更が適切な体裁、記載(より正確な表記にするため)
387	250	16行目	動員され、炭鉱や工場などのきびしい労働条件の職場で働かされました。戦争の末期には、朝鮮や台湾でも徴兵制が実施されました。	動員され、炭鉱や工場などのきびしい労働条件の職場で働かされました。戦争の末期には、朝鮮や台湾でも徴兵制が実施されました。	変更が適切な体裁、記載(より正確な表記にするため)
388	250	図③			変更が適切な体裁、記載(重要な項目を追加するため)
389	251	図⑤	空襲による死者数 ● 1万人以上 ■ 1000人~1万人 ▲ 1000人未満 ※広島と長崎には、原子爆弾による死者も含まれています。	空襲による死者数 ● 1万人以上 ■ 1000人~1万人未満 ▲ 1000人未満 ※広島と長崎には、原子爆弾による死者も含まれています。	変更が適切な体裁、記載(より正確な表記にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
390	253	3行目	広島で10数万人、長崎で7万人に達しましたが、その多くは女性や子どもを含む一般市民でした。	広島で土数万人、長崎で7万人に達しましたが、その多くは女性や子どもを含む一般市民でした。	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）
391	253	深めよう	戦争末期、日本とアメリカ、それぞれのねらいはどうだったのでしょうか。	戦争末期の日本とアメリカのねらいは、どのようなものだったのでしょうか。	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）
392	253	図⑥			変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）
393	254	資料3	ミッドウェー海戦とは、1942年6月5日、太平洋上のミッドウェー島周辺海域で行われた日米の海戦です。	ミッドウェー海戦（▶P.250）とは、1942年6月5日、太平洋上のミッドウェー島周辺海域で行われた日米の海戦です。	変更が適切な体裁、記載（参照頁を追加するため）
394	255	資料6	（女性・42歳・磐田市）	（女性・42歳・静岡県磐田市）	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）
395	257	図⑥ ネーム			変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）
396	258	年表	（別紙30）	（別紙30）	変更が適切な体裁、記載（より適切な位置にするため）
397	258	年表を 使って	②P.218の近代（前半）の「日本の動き」と比べて、アジアや欧米諸国と関係のちがいを共通点を考えましょう。	②P.218の近代（前半）の「日本の動き」と比べて、アジアや欧米諸国との関係のちがいを共通点を考えましょう。	変更が適切な体裁、記載（文意をより明確にするため）

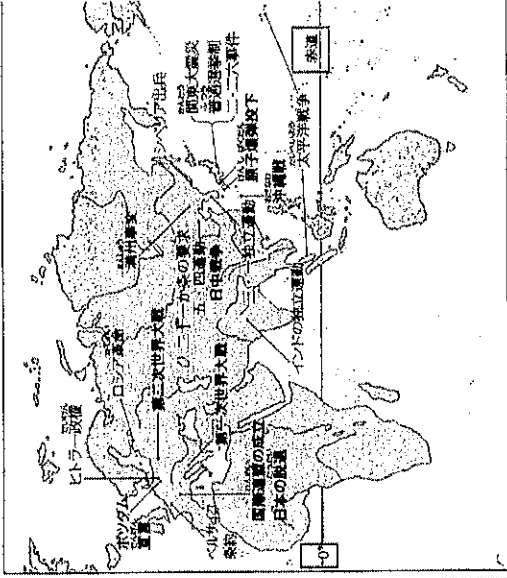
訂正箇所	行
ページ	258
番号	398

地図

原文







訂正文



訂正理由

変更が適切な体裁、記載 (P.249 図⑤)の赤道の表記などと統一するため

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
399	260	図① キヤブシ ヨン	錬兵場跡に、日本で初めて本格的な陸上競技場として建設を始め、  学童疎開 (P.251) (1944年8月 群馬県)	錬兵場跡に、日本で初めて本格的な陸上競技場として建設を始め、  学童疎開 (P.251) (1944年8月 群馬県)	変更が適切な体裁、記載 (より適切な表記にするため)
400	260	図④ ネーム	学童疎開 (1944年8月 群馬県)	学童疎開 (P.251) (1944年8月 群馬県)	変更が適切な体裁、記載 (参照頁を追加するため)
401	261	図③	(別紙31)	(別紙31)	更新が適切な事実の記載
402	261	めあて	日本は、なぜ戦争が終わって20年あまりでオリンピックを開くことができたのでしょうか。その理由を日本国内の改革や諸外国との関係に着目しながら学んでいきましょう。 そして、「現代」とはどのような時代か、政治、社会、文化、外交の面で、 402	日本は、なぜ戦争が終わって20年弱でオリンピックを開くことができたのでしょうか。その理由を日本国内の改革や諸外国との関係に着目しながら学んでいきましょう。 そして、「現代」とはどのような時代か、政治・社会・文化・外交の面で、 402	変更が適切な体裁、記載 (より正確な表記にするため)
403					変更が適切な体裁、記載 (P.159の「めあて」8行目の表記と統一するため)
404	262	年表タイトル	第6章「現代の日本と世界」の動き	第6編「現代の日本と世界」の動き	誤記等
405	262	地図を讀み取ろう	・日本の周辺の国がどのようなになっているか着目し、日本にどのような影響があるのか予想してみよう。	・日本の周辺の国がどのようなになっているかに着目し、日本にどのような影響があるのか予想してみよう。	変更が適切な体裁、記載 (より適切な表記にするため)
406	262- 263	地図	(別紙32)	(別紙32)	変更が適切な体裁、記載 (P.110-111地図の赤道の表記などと統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
407	264	15~16 行目	戦争の実態が <u>明る</u> になりました。	戦争の実態が <u>明る</u> みに出ました。	変更が適切な体裁、記載（より正確な表記にするため）
408	265	図⑤			変更が適切な体裁、記載（本文の表記と統一するため）
409					変更が適切な体裁、記載（五大改革の内容はすべて1945年に示されたことを表現するため）
410	265	図⑥			変更が適切な体裁、記載（より適切な位置にするため）
411	267	14行目	財閥の解体が行われました（財閥解体）。	財閥の解体が行われました（財閥解体）。	変更が適切な体裁、記載（他の太字と同様に振り仮名を付すため）



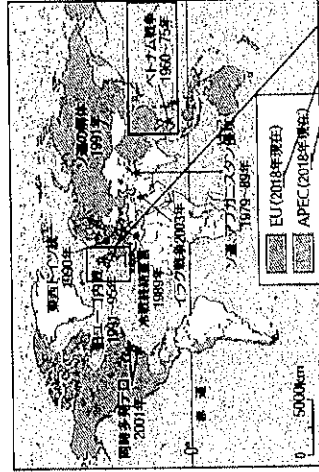
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
413	271	図④		<p>413</p> <p>414</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (P.48 図⑥の赤道の表記などと統一するため)</p>
414					
415	273	図⑤	<p>放棄する。日本国は、台湾、澎湖群島に対するすべての権利と請求権を</p>	<p>放棄する。日本国は、台湾、澎湖群島に対するすべての権利と請求権を</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (P.208 図②と同様に振り仮名を付すため)</p>
416	274	図①	(別紙33)	(別紙33)	<p>変更が適切な体裁、記載 (外水面にあわせて内水面の色を変更するため)</p>
417					<p>変更が適切な体裁、記載 (より正確な表記にするため)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
418	275	16行目	東南アジア諸国連合 (ASEAN)	東南アジア諸国連合 (ASEAN)	変更が適切な体裁、記載 (P. 283) の1行目NIESの表記と統一するため
419	275	歴史+α 5行目	1954年3月_第五福竜丸の事件	1954年3月の第五福竜丸の事件	変更が適切な体裁、記載 (より適切な表記にするため)
420	276	6行目	写真や映像を通じて、残酷な戦場のようすが伝えられると、アメリカや日本をはじめ世界各国で、ベトナム反戦運動が高まりました。	写真や映像を通じて、残酷な戦場のようすが伝えられると、アメリカや日本をはじめ世界各国で、ベトナム反戦運動が高まりました。	変更が適切な体裁、記載 (より適切な表記にするため)
421	276	図① ネーム・キ ヤアシンヨ ン	ベトナム戦争_ (1966年) アメリカ兵に家を焼きはらわれたベトナムの村人	ベトナム戦争でアメリカ兵に家を焼きはらわれたベトナムの村人 (1966年) -	変更が適切な体裁、記載 (写真の内容をより分かりやすくするため)
422	276	地域に学 ぶ 1行目	現在も沖縄本島の面積の約14%	現在も沖縄本島の面積の約15%	変更が適切な体裁、記載 (より正確な表記にするため)
423	276	図② ネーム	沖縄の嘉手納基地上空を飛ぶ米軍爆撃機と農民 (1969年ごろ)	沖縄の嘉手納飛行場上空を飛ぶ米軍爆撃機と農民 (1969年ごろ)	変更が適切な体裁、記載 (P. 276) の図④の表記と統一するため
424	277	地域に学 ぶ 4行目	1945年に_約200万人が日本本土に住んでいました。	1945年には約200万人が日本本土に住んでいました。	変更が適切な体裁、記載 (より適切な表記にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由																																																																				
	ページ	行																																																																							
425	278	図①	56『 <u>経済白書</u> 』に「もはや『戦後』ではない」の言葉	56『 <u>経済白書</u> 』に「もはや『戦後』ではない」の言葉	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）																																																																				
426	278	16行目	ガス風呂を備えた鉄筋コンクリート造の大規模住宅	ガス風呂を備えた鉄筋コンクリート造の大規模住宅	誤記等																																																																				
427	278	図③ ネーム	家庭電化製品と自動車の普及	家庭電化製品と自動車の普及率	変更が適切な体裁、記載（グラフの内容をより適切に表記するため）																																																																				
428	279	図④	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年</th> <th colspan="2">高等学校へ</th> <th colspan="2">大学へ</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1955</td> <td>55.5%</td> <td>47.4%</td> <td>15.0%</td> <td>5.0%</td> </tr> <tr> <td>65</td> <td>71.7</td> <td>69.6</td> <td>22.4</td> <td>11.3</td> </tr> <tr> <td>75</td> <td>91.0</td> <td>93.0</td> <td>43.6</td> <td>32.9</td> </tr> <tr> <td>85</td> <td>92.8</td> <td>94.9</td> <td>40.6</td> <td>34.5</td> </tr> <tr> <td>95</td> <td>94.7</td> <td>97.0</td> <td>42.9</td> <td>47.6</td> </tr> </tbody> </table>	年	高等学校へ		大学へ		男	女	男	女	1955	55.5%	47.4%	15.0%	5.0%	65	71.7	69.6	22.4	11.3	75	91.0	93.0	43.6	32.9	85	92.8	94.9	40.6	34.5	95	94.7	97.0	42.9	47.6	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年</th> <th colspan="2">高等学校へ</th> <th colspan="2">大学へ</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1955</td> <td>55.5%</td> <td>47.4%</td> <td>15.0%</td> <td>5.0%</td> </tr> <tr> <td>65</td> <td>71.7</td> <td>69.6</td> <td>22.4</td> <td>11.3</td> </tr> <tr> <td>75</td> <td>91.0</td> <td>93.0</td> <td>43.6</td> <td>32.9</td> </tr> <tr> <td>85</td> <td>92.8</td> <td>94.9</td> <td>40.6</td> <td>34.5</td> </tr> <tr> <td>95</td> <td>94.7</td> <td>97.0</td> <td>42.9</td> <td>47.6</td> </tr> </tbody> </table>	年	高等学校へ		大学へ		男	女	男	女	1955	55.5%	47.4%	15.0%	5.0%	65	71.7	69.6	22.4	11.3	75	91.0	93.0	43.6	32.9	85	92.8	94.9	40.6	34.5	95	94.7	97.0	42.9	47.6	変更が適切な体裁、記載（資料をより読み取りやすくするため）
年	高等学校へ		大学へ																																																																						
	男	女	男	女																																																																					
1955	55.5%	47.4%	15.0%	5.0%																																																																					
65	71.7	69.6	22.4	11.3																																																																					
75	91.0	93.0	43.6	32.9																																																																					
85	92.8	94.9	40.6	34.5																																																																					
95	94.7	97.0	42.9	47.6																																																																					
年	高等学校へ		大学へ																																																																						
	男	女	男	女																																																																					
1955	55.5%	47.4%	15.0%	5.0%																																																																					
65	71.7	69.6	22.4	11.3																																																																					
75	91.0	93.0	43.6	32.9																																																																					
85	92.8	94.9	40.6	34.5																																																																					
95	94.7	97.0	42.9	47.6																																																																					
429	280	リード文	2020年に東京で2度目のオリンピックが開催されます。	2021年に東京で2度目のオリンピックが開催予定です。	更新が適切な事実の記載																																																																				
430	280	年表	(別紙34)	(別紙34)	変更が適切な体裁、記載（文意を明確にするため）																																																																				
431					更新が適切な事実の記載																																																																				
432					変更が適切な体裁、記載（図版参照マークを追加するため）																																																																				

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
433	281	左段 26行目	2020年, 東京で再びオリンピック・パラリンピックが開催されます。	2021年, 東京で再びオリンピック・パラリンピックが開催される予定 です。	更新が適切な事 実の記載
434	281	万国博覧 会と日本 4行目	パリ, ウィーンなどの大都市でも万博が開催され,	パリ, ウィーンなどの大都市でも万博が開催され,	変更が適切な体 裁、記載 (より 適切な表記にす るため)
435	282	見方・考え 方	日本と諸外国との関係に着目して <u>み</u> ましよう。	日本と諸外国との関係に着目し <u>ま</u> しよう。	変更が適切な体 裁、記載 (活動 指示の語尾を他 の見方・考え方 と表記を統一す るため)
436	282	5行目	半導体, コンピュータ_が産業の主役となり,	半導体, コンピュータ_が産業の主役となり,	変更が適切な体 裁、記載 (外来 語の表記を統一 するため)
437	283	図⑤			変更が適切な体 裁、記載 (より 正確な表記にす るため)

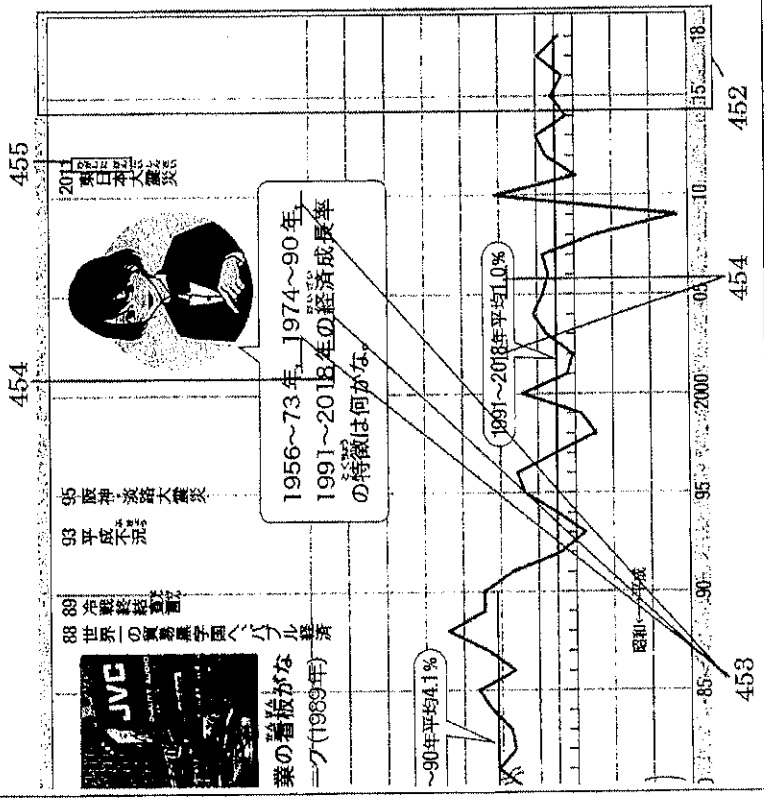
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
438	283	図⑥			変更が適切な体裁、記載 (CUDの観点から読み取りやすい配色に変更するため)
439	283	女性史ラム4~5行目	<p>女性を男性と異なるあつかいをしていました。しかし、国際的な女性差別撤廃の流れが、この増加や男女平等意識の高まり、その後も法律の拡充・強化が図られました。</p>	<p>女性を男性と異なるあつかいをしていました。こうしたなかで、女性労働者の増加や男女平等意識の高まり、国際的な女性差別撤廃の流れが、この増加や男女平等意識の高まり、その後も法律の拡充・強化が図られました。</p>	変更が適切な体裁、記載 (文章を明確にするため)
440	284	図⑬			誤記等
441					変更が適切な体裁、記載 (資料をより読み取りやすくするため)
442	285	図⑰ キャブソン	<p>1961年に、日本初のテレビアニメ『鉄腕アトム』の放送が始まりました。</p>	<p>1963年に、日本初のテレビアニメ『鉄腕アトム』の放送が始まりました。</p>	誤記等

番号	訂正箇所	原文	訂正文	訂正理由
443	285	図⑧ ネーム・キ ャプション	少女向けテレビアニメ『リボンの騎士』(1967年) 女性を主人公とした手塚治虫の人気漫画がアニメ化されました。	誤記等 変更が適切な体 裁、記載(P.285 の本文の表記ど 統一するため)
444	443	444	444	
445	286	1行目 冷戦下にふくらんだ軍事費は、米ソ両国に とって大きな負担でした。	冷戦下にふくらんだ軍事費は、米ソ両国に とって大きな負担でした。	変更が適切な体 裁、記載(本文 との関連が強い 位置にするた め)
446	286	8行目 壁も取りこわされると、	壁も取りこわされると、	変更が適切な体 裁、記載(本文 との関連が強い 位置にするた め)
447	286	9～10行 目 旧東側諸国は、市場経済による経済再建を進めました。共産党政 権を維持した中国も、市場経済を導入して経済成長をとげました。	旧東側諸国は、市場経済による経済再建を進めました。共産党政 権を維持した中国も、市場経済を導入して経済成長をとげました。	変更が適切な体 裁、記載(他の 側注参照マーク と同様に見開き の初出にママー クを付すため)
448	287	図⑥		更新が適切な事 実の記載
449	448	448	448	変更が適切な体 裁、記載(この 見開きに出てこ ない内容のた め)

番号	訂正箇所		訂正文	訂正理由
	ページ	行		
450	287	10~13行目	2001年に、アメリカで起きたイスタラム原理主義者による同時多発テロは、世界に衝撃をあたえ、アメリカやイギリスなどが、対テロ戦争を掲げてアフガニスタンを攻撃し、2003年にはイラクを攻撃して政権をたおしました。	変更が適切な体裁、記載(文意を明確にするため) ✓
451	287	16, 20行目	一方で、国際協調や地域協力の動きも進んでいます。主要国首脳会議(サミット)では、国際社会がかかえる問題について、主要国首脳の協調とリーダーシップにより解決しようとして、毎年協議を重ねていきます。1993年に成立したヨーロッパ連合(EU)は、文化の多様性を尊重しつつ地域統合を進め、	変更が適切な体裁、記載(振り仮名を初出に付すため) ✓
452	288	図①		更新が適切な統計資料(令和3年度供給本から)
453				変更が適切な体裁、記載(より適切な表記にするため)
454				変更が適切な体裁、記載(資料の更新に伴い、表記を変更するため)
455				変更が適切な体裁、記載(より適切な位置にするため)

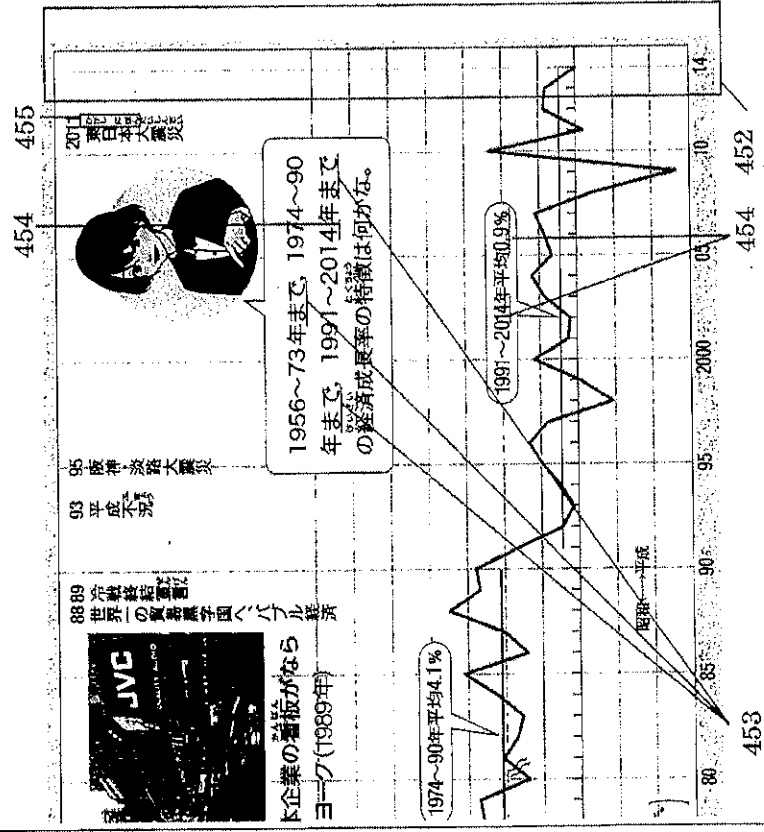
2001年に、アメリカで起きたイスタラム過激派による同時多発テロは、世界に衝撃をあたえました。アメリカやイギリスなどが、対テロ戦争を掲げてアフガニスタンを攻撃し、2003年にはイラクを攻撃して政権をたおしました。



一方で、国際協調や地域協力の動きも進んでいます。主要国首脳会議(サミット)では、国際社会がかかえる問題について、主要国首脳の協調とリーダーシップにより解決しようとして、毎年協議を重ねていきます。1993年に成立したヨーロッパ連合(EU)は、文化の多様性を尊重しつつ地域統合を進め、



2001年に、アメリカで起きたイスタラム原理主義者による同時多発テロは、世界に衝撃をあたえ、アメリカやイギリスなどが、対テロ戦争を掲げてアフガニスタンを攻撃し、2003年にはイラクを攻撃して政権をたおしました。

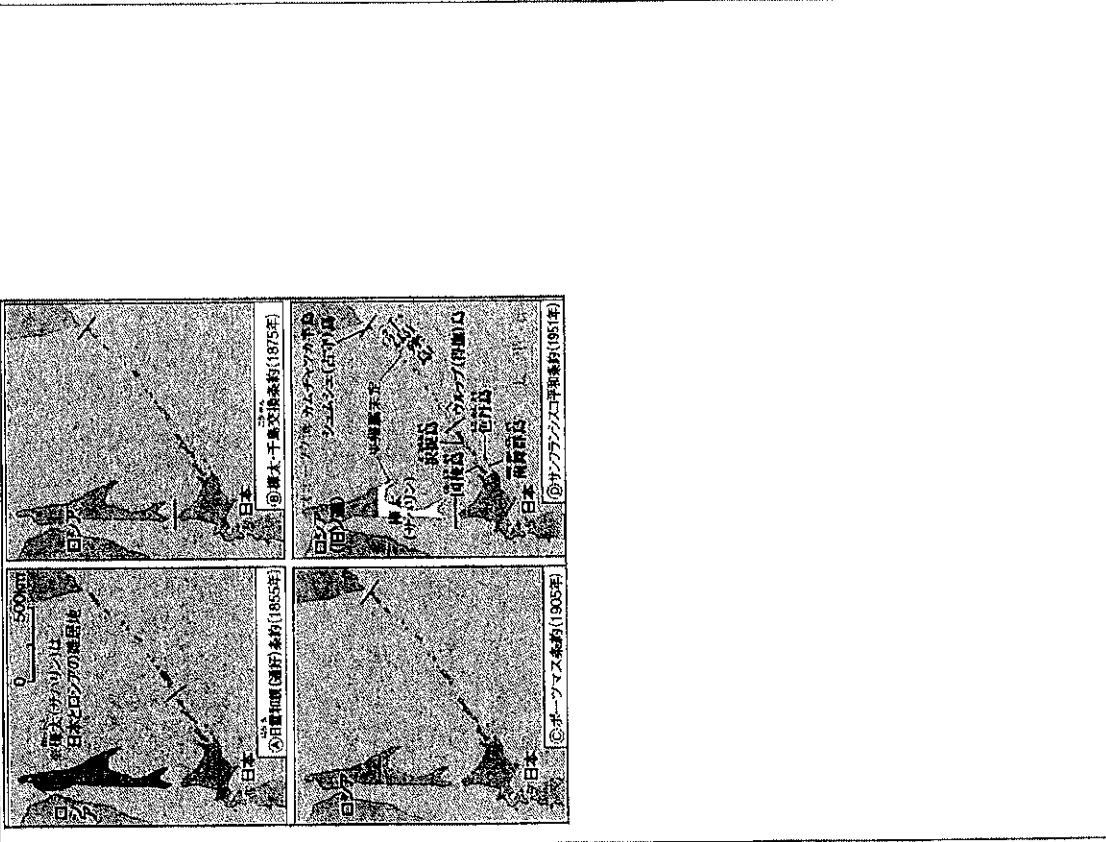
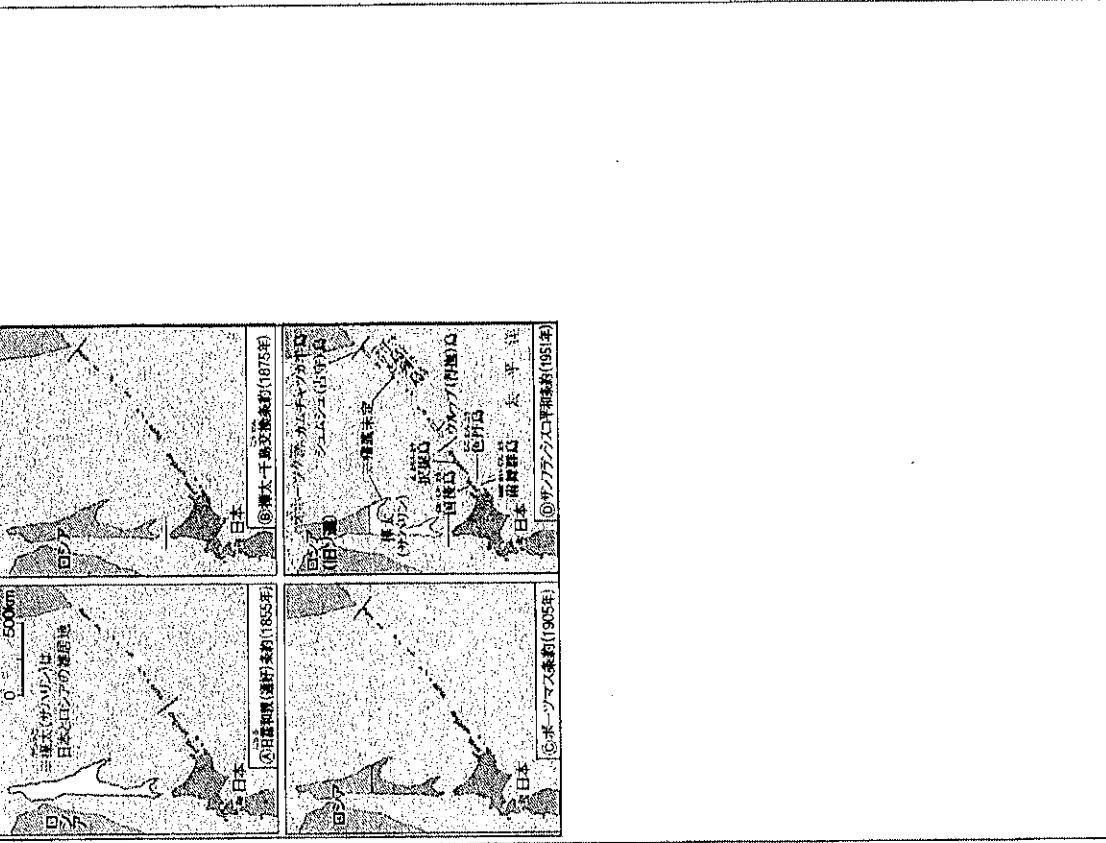
一方で、国際協調や地域協力の動きも進んでいます。主要国首脳会議(サミット)では、国際社会がかかえる問題について、主要国首脳の協調とリーダーシップにより解決しようとして、毎年協議を重ねていきます。1993年に成立したヨーロッパ連合(EU)は、文化の多様性を尊重しつつ地域統合を進め、



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
456	288	図①	56「経済白書」に「もはや「戦後」ではない」の言葉	56「経済白書」に「もはや「戦後」ではない」の言葉	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）
457	289	インデックス	 56「経済白書」に「もはや「戦後」ではない」の言葉	 56「経済白書」に「もはや「戦後」ではない」の言葉	変更が適切な体裁、記載（本文の内容に沿った表示にするため）
458	290	見方・考え方	国際社会と私たちの身近な問題が、どのように結びついているのか「着目」しましょう。	国際社会と私たちの身近な問題が、どのように結びついているのか「着目」しましょう。	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）
459	290	9行目	役立てています。 ▶P.294	役立てています。 ▶P.295	誤記等
460	291	8行目	アイヌ民族	アイヌ民族 ▶P.132	変更が適切な体裁、記載（参照頁を追加するため）



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
461	291	インデックス			変更が適切な体裁、記載（本文の内容に沿った表示にするため）
462	292	図①			変更が適切な体裁、記載（CUDの観点から読み取りやすい配色に変更するため）
463	293	左段 2行目	<p>総面積は5.53km<sup>2</sup></p>	<p>総面積は5.58km<sup>2</sup></p>	変更が適切な体裁、記載（P.292の右段6行目と表記を統一するため）

番号 464	訂正箇所 ページ 293 図⑤	<p style="text-align: center;">原 文</p> 	<p style="text-align: center;">訂 正 文</p> 	<p>訂正理由</p> <p>変更が適切な体裁、記載(CODの観点からP. 292と統一して読み取りやすい配色に変更するため)</p>
-----------	--------------------------	---	--	---

番号	465	訂正箇所	原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	296	ページ	年表	年表	変更が適切な体裁、記載(重要な項目を追加するため)
466			<p>1950年 昭和時代</p> <p>アジア・アフリカ会議</p> <p>朝鮮戦争</p> <p>北朝鮮民主主義人民共和国の成立</p> <p>戦争</p> <p>分</p> <p>裂</p> <p>戦争</p> <p>戦争</p> <p>1960年 17か国が独立</p> <p>アフリカの年</p> <p>東西ドイツの統一</p> <p>ソ連の解体</p> <p>EUの成立</p> <p>核の廃絶に向けた</p> <p>●続く国</p> <p>・アフガ</p> <p>・アメリ</p> <p>・イラク</p> <p>●続く国</p> <p>・アフガ</p> <p>・アメリ</p> <p>・イラク</p> <p>ソ連との国交回復</p> <p>国際連合加盟</p> <p>日韓基本条約</p> <p>中国との国交正常化</p> <p>ソ連との国交回復</p> <p>国際連合加盟</p> <p>日韓基本条約</p> <p>中国との国交正常化</p> <p>小笠原諸島・沖縄の復帰</p> <p>原水爆禁止運動の高まり</p> <p>非核三原則</p> <p>⑤高度成長</p> <p>経済大国へ</p>	<p>1950年 昭和時代</p> <p>アジア・アフリカ会議</p> <p>朝鮮戦争</p> <p>北朝鮮民主主義人民共和国の成立</p> <p>戦争</p> <p>分</p> <p>裂</p> <p>戦争</p> <p>戦争</p> <p>1960年 17か国が独立</p> <p>アフリカの年</p> <p>東西ドイツの統一</p> <p>ソ連の解体</p> <p>EUの成立</p> <p>核の廃絶に向けた</p> <p>●続く国</p> <p>・アフガ</p> <p>・アメリ</p> <p>・イラク</p> <p>●続く国</p> <p>・アフガ</p> <p>・アメリ</p> <p>・イラク</p> <p>ソ連との国交回復</p> <p>国際連合加盟</p> <p>日韓基本条約</p> <p>中国との国交正常化</p> <p>ソ連との国交回復</p> <p>国際連合加盟</p> <p>日韓基本条約</p> <p>中国との国交正常化</p> <p>小笠原諸島・沖縄の復帰</p> <p>原水爆禁止運動の高まり</p> <p>非核三原則</p> <p>⑤高度成長</p> <p>経済大国へ</p>	変更が適切な体裁、記載(重要な項目を追加するため)
467	296	地図	<p>1955年 アジア・アフリカ会議</p> <p>インドの独立</p> <p>南北ベトナムの統一</p> <p>朝鮮戦争</p> <p>高速度経済成長</p> <p>⑤高度成長</p> <p>経済大国へ</p>	<p>1955年 アジア・アフリカ会議</p> <p>インドの独立</p> <p>南北ベトナムの統一</p> <p>朝鮮戦争</p> <p>高速度経済成長</p> <p>⑤高度成長</p> <p>経済大国へ</p>	変更が適切な体裁、記載(P.48 図⑥の赤道の表記などと統一するため)
468					変更が適切な体裁、記載(読み取りやすい位置にするため)

番号	訂正箇所
	ページ

469

吹き出し

原文

戦後の復興期・冷戦時代とその後など、いくつかのまとまりに分けて考えてみよう。



訂正文

戦後の復興期・冷戦期とその後など、いくつかのまとまりに分けて考えてみよう。



訂正理由

変更が適切な体裁、記載 (P. 271 の図④) ネームなどとは表記を統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
470	298-299	テーマ別 さくいん	(別紙35)	(別紙35)	変更が適切な体裁、記載(参照頁を追加するため)
471					変更が適切な体裁、記載(参照頁を削除するため)
472					変更が適切な体裁、記載(より適切な表記にするため)
473					変更が適切な体裁、記載(P.42の見開きタイトルと表記を統一するため)
474					変更が適切な体裁、記載(項目を削除するため)
475					変更が適切な体裁、記載(参照頁をより正確な位置にするため)
476	300	リード文 2行目	2011年(平成23)年3月11日に発生した東日本大震災以降,	2011年(平成23)年3月11日に発生した東日本大震災以降,	変更が適切な体裁、記載(語句の重複を避けるため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
477	300	資料1			変更が適切な体裁、記載 (CID)の観点から、読み取りやすい体裁に変更するた め)
478	300	資料2 ネーム	( 国立国会図書館蔵)	(東京都 国立国会図書館蔵)	変更が適切な体裁、記載 (P.187 図③)の表記などと統一するた め)
479	300	資料2 5行目	やせた土地でも育つさつまいの栽培が広がりました。	やせた土地でも育つさつまいの栽培が広がりました。	誤記等
480	301	資料5 ネーム	信玄塚 (山梨県甲斐市)	信玄塚 (山梨県甲斐市)	変更が適切な体裁、記載 (より適切な表記にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
481	303	資料3 2行目	古代ギリシヤの民主政 ・今から2600年ほど前のアテネなどの都市国家	古代ギリシヤの民主政 ・今から2500年ほど前のアテネなどの都市国家	誤記等
482	303	資料3 18行目	意義大日本帝国憲法の制定と帝国議会の開設で、日本国民に初めて政治参加の道が開いた。	意義大日本帝国憲法の制定と帝国議会の開設で、日本国民に初めて政治参加の道が開かれた。	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）
483	304	リード文 5行目	外国と戦争を起こさずに70年以上の歳月を重ねてきました。	外国と戦争を起こさずに75年以上の歳月を重ねてきました。	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）
484	304	スレッド 2	第一次世界大戦後、世界平和への主な取り組みを確認しましょう。	第一次世界大戦以降の世界平和への主な取り組みを確認しましょう。	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため）

番号	訂正箇所	原文	訂正文	訂正理由
485	304 資料2	<p><b>資料2</b> 第一次世界大戦以降の主な戦争と平和への動き</p> <p>できごと</p> <p>1918 第一次世界大戦が終わる</p> <p>1919 ヘルサイユ条約(国際連盟規約) ▶ <b>資料3</b></p> <p>1920 国際連盟成立</p> <p>1926 ドイツ、国際連盟に加入</p> <p>1928 パリ不戦条約 ▶ <b>資料4</b></p> <p>1929 世界恐慌始まる</p> <p>1933 日本、ドイツが国際連盟脱退を通告</p> <p>1937 イタリアが国際連盟脱退を通告</p> <p>1939 第二次世界大戦(～45)</p> <p>1941 国際連盟がソ連を除名</p> <p>「大西洋憲章」 ▶ P247</p> <p>太平洋戦争(～45)</p> <p>1945 国際連盟成立 ▶ <b>資料5</b>、▶ P270</p> <p>第二次世界大戦後の冷戦の始まり</p> <p>1955 アジア・アフリカ会議「平和十原則」</p> <p>◆ニューヨークの国際連盟本部ビル(アメリカ)</p>	<p><b>資料2</b> 第一次世界大戦以降の主な戦争と平和への動き</p> <p>できごと</p> <p>1918 第一次世界大戦が終わる</p> <p>1919 ヘルサイユ条約(国際連盟規約) ▶ <b>資料3</b></p> <p>1920 国際連盟成立</p> <p>1926 ドイツ、国際連盟に加入</p> <p>1928 パリ不戦条約 ▶ <b>資料4</b></p> <p>1929 世界恐慌始まる</p> <p>1933 日本、ドイツが国際連盟脱退を通告</p> <p>1937 イタリアが国際連盟脱退を通告</p> <p>1939 第二次世界大戦(～45)</p> <p>1941 国際連盟がソ連を除名</p> <p>「大西洋憲章」 ▶ P247</p> <p>太平洋戦争(～45)</p> <p>1945 国際連盟成立 ▶ <b>資料5</b>、▶ P270</p> <p>第二次世界大戦後の冷戦の始まり</p> <p>1955 アジア・アフリカ会議「平和十原則」</p> <p>▶ <b>資料6</b></p> <p>◆ニューヨークの国際連盟本部ビル(アメリカ)</p>	変更が適切な体裁、記載(年表内のほかのできごとのように資料名を示すため)
486				変更が適切な体裁、記載(箇所番号485の修正に伴い、より適切な表記にするため)
487	305 4行目	公正にして適当と認められる勸告を記した	公正にして適当と認められる勸告を記した	変更が適切な体裁、記載(振り仮名を追加するため)
488	305 10行目	他のすべての連盟国はこれに対してただちにいっさいの通商または金融上の関係を断絶し、国民の一切の交通を禁止する。	他のすべての連盟国はこれに対してただちにいっさいの通商または金融上の関係を断絶し、国民のいっさいの交通を禁止する。	変更が適切な体裁、記載(表記を平仮名に統一するため)
489	305 3～4行目	戦争を放棄することをその各自の人民の名において厳粛に宣言する。	戦争を放棄することをその各自の人民の名において厳粛に宣言する。	変更が適切な体裁、記載(振り仮名を追加するため)



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
490	311	さくいん	(別紙36)	(別紙36)	変更が適切な体裁、記載（より適切な表記にするため） ✓
491					変更が適切な体裁、記載（P.269本文12行目の表記と統一するため） ✓
492					変更が適切な体裁、記載（P.152図⑩の表記と統一するため） ✓
493					誤記等 1

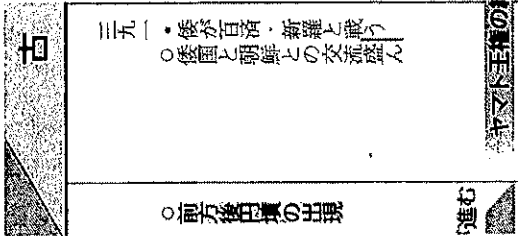
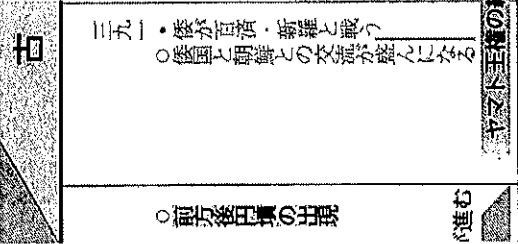


番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
494	312- 313	さくいん 行	(別紙37)	(別紙37)	変更が適切な体 裁、記載(参照 頁を追加するた め) 誤記等
495					✓
496					変更が適切な体 裁、記載(より 適切な表記にす るため)
497					変更が適切な体 裁、記載(参照 頁を追加すると ともに、本文の 太字の項目を赤 字で示すため)
498					変更が適切な体 裁、記載(振り 仮名を追加する ため)
499					変更が適切な体 裁、記載(P.88 本文16行目の表 記と統一するた め)
500					変更が適切な体 裁、記載(重要 な項目を追加す るため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
501	314-315	さくいん (別紙38)	(別紙38)		変更が適切な体裁、記載(参照頁を追加するため) ✓ 変更が適切な体裁、記載(参照頁を削除するため) ✓ 変更が適切な体裁、記載(振り仮名を追加するため) ✓ 変更が適切な体裁、記載(本文の太字の項目を赤字で示し、それ以外の項目を黒字で示すため) ✓ 変更が適切な体裁、記載(重要な項目を追加するため) ✓ 誤記等 変更が適切な体裁、記載(より適切な体裁にするため) ✓ 変更が適切な体裁、記載(P.116 図③の表記と統一するため)
502					
503					
504					
505					
506					
507					
508					

図書の記号・番号

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
509	316-317	さくいん	(別紙39)	(別紙39)	変更が適切な体裁、記載(参照頁を追加するため)
510					変更が適切な体裁、記載(参照頁を削除するため)
511					変更が適切な体裁、記載(振り仮名を追加するため)
512					変更が適切な体裁、記載(p.287 図⑦の表記と統一するため)
513					変更が適切な体裁、記載(重要な項目を追加するため)
514					変更が適切な体裁、記載(当該頁の記載と統一するため)
515					変更が適切な体裁、記載(より適切な表記にするため)
516					誤記等

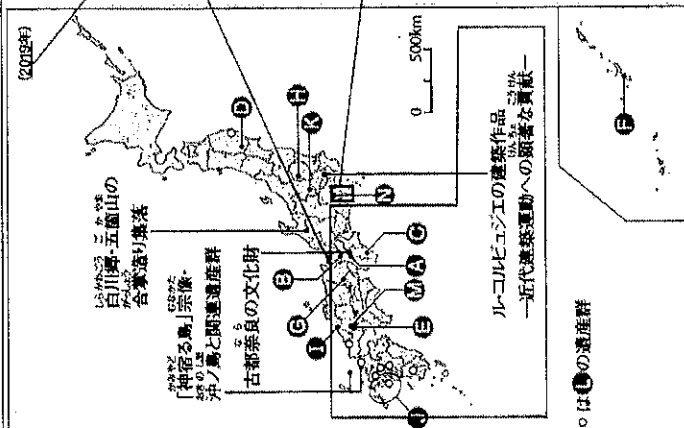
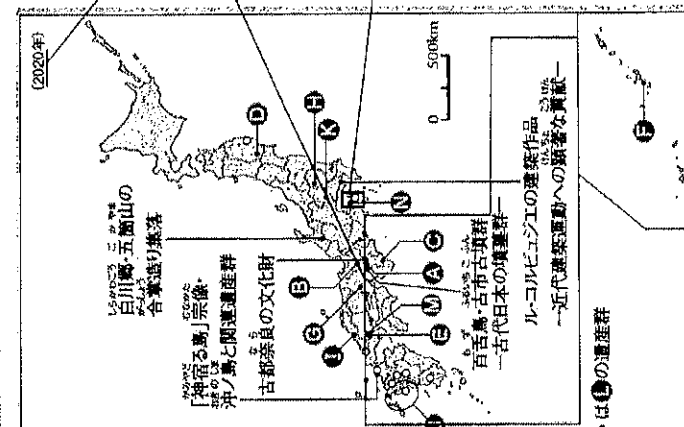
番号	訂正箇所 ページ	原文	訂正文	訂正理由
517	※1 巻末年表 (日本の あゆみ)			変更が適切な体裁、記載(項目の位置を時系列に合わせてそろえるため)
518				変更が適切な体裁、記載(矢印の向きをより適切なものにするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
519	※1	巻末年表 (日本の あゆみ)	 <p>三九一・倭が百濟・新羅と戦う ○倭國と朝鮮との交流盛ん</p> <p>前方後円墳の出現</p>	 <p>三九一・倭が百濟・新羅と戦う ○倭國と朝鮮との交流が盛んになる</p> <p>前方後円墳の出現</p>	変更が適切な体裁、記載(文意を明確にするため)
520	※1	巻末年表 (世界の 動き)	 <p>晋 五胡十六国 南北朝</p> <p>三国(高句麗・新羅・百濟)</p>	 <p>晋 五胡十六国 南北朝</p> <p>三国(高句麗・新羅・百濟)</p>	変更が適切な体裁、記載(より適切な表記にするため)

番号	訂正箇所 ページ	原文	訂正文	訂正理由
521	※1 巻末年表 (日本) あゆみ)	<p>500 100</p> <p>5</p> <p>墳 時</p> <p>四二二・倭王が中国の南朝に使いを送る</p> <p>四七八・倭王武が中国の南朝に使いを送る</p> <p>新羅が連名</p>	<p>500 100</p> <p>5</p> <p>墳 時</p> <p>四二二・倭王が中国の南朝に使いを送る</p> <p>四七八・倭王武が中国の南朝に使いを送る</p> <p>新羅が連名</p>	変更が適切な体裁、記載(箇所番号40の修正に伴い、表記を統一するため)
522	※2 巻末年表 (世界) 動き)	<p>500 100</p> <p>5</p> <p>墳 時</p> <p>四二二・倭王が中国に使いを送る</p> <p>四七八・倭王武が中国の南朝に使いを送る</p> <p>新羅が連名</p> <p>隋</p> <p>五八九・隋が中国を統一する</p> <p>*六二〇・ムハンマドがイスラム教を開く</p> <p>六二八・隋が中国を統一する</p> <p>六二八・隋がほろび唐がおこる</p> <p>六六八・高句麗がほろぶ</p> <p>六七六・新羅が朝鮮半島を統一する</p> <p>六八〇・百濟がほろぶ</p> <p>唐</p> <p>〇イスラム文化が栄える</p>	<p>500 100</p> <p>5</p> <p>墳 時</p> <p>四二二・倭王が中国に使いを送る</p> <p>四七八・倭王武が中国の南朝に使いを送る</p> <p>新羅が連名</p> <p>隋</p> <p>五八九・隋が中国を統一する</p> <p>*六二〇・ムハンマドがイスラム教を開く</p> <p>六二八・隋が中国を統一する</p> <p>六二八・隋がほろび唐がおこる</p> <p>六六八・高句麗がほろぶ</p> <p>六七六・新羅が朝鮮半島を統一する</p> <p>六八〇・百濟がほろぶ</p> <p>唐</p> <p>〇イスラム文化が栄える</p>	変更が適切な体裁、記載(項目の位置を時系列に合わせてそろえるため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
523	※2	巻末年表の (日本) あゆみ	<p>○天皇の力強まる</p> <p>六七二・手申の乱</p> <p>六六三・白村江の戦い</p> <p>六四五・采化の改新</p> <p>六三〇・遣唐使(第一回)を差る</p> <p>六〇七・小野妹子を隋に送る(遣隋使)</p> <p>六〇四・十七条の憲法の制定</p> <p>六〇三・冠位十二階を定める</p>		変更が適切な体裁、記載(文章を明確にするため)
524	※2	巻末年表の (日本) あゆみ	<p>○天皇の力強まる</p> <p>六七二・手申の乱</p> <p>六六三・白村江の戦い</p> <p>六四五・采化の改新</p> <p>六三〇・遣唐使(第一回)を差る</p> <p>六〇七・小野妹子を隋に送る(遣隋使)</p> <p>六〇四・十七条の憲法の制定</p> <p>六〇三・冠位十二階を定める</p>	<p>700</p> <p>80</p> <p>奈良時代</p> <p>七〇一・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇二・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇三・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇四・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇五・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇六・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇七・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇八・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇九・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七一〇・平城京に都を移す(律令国家の成立)</p> <p>七四二・養老元年私財法</p> <p>七八四・長岡京に都を移す</p> <p>七九四・平安京に都を移す</p> <p>524</p>	変更が適切な体裁、記載(時期の限定を避けるため)
525			<p>700</p> <p>80</p> <p>奈良時代</p> <p>七〇一・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇二・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇三・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇四・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇五・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇六・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇七・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇八・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七〇九・大嘗会(天智天皇の即位)</p> <p>七一〇・平城京に都を移す(律令国家の成立)</p> <p>七四二・養老元年私財法</p> <p>七八四・長岡京に都を移す</p> <p>七九四・平安京に都を移す</p> <p>525</p>	変更が適切な体裁、記載(項目の位置を時系列に合わせてそろえるため)	



番号	訂正文		訂正理由
	原 文	訂 正文	
526	<p>訂正箇所 ページ 右 上 開 み</p>	<p>(※2, 3, 6, 7の写真は2019年4月現在の日本の主な世界文化遺産)</p> 	<p>更新が適切な事実の記載</p>
527	<p>世界遺産 (地図)</p>	<p>(※2, 3, 6, 7の写真は2020年9月現在の日本の主な世界文化遺産)</p> 	<p>更新が適切な事実の記載</p>
528			<p>変更が適切な体裁、記載（世界遺産を構成する遺産群を追加するため）</p>

番号 529

訂正箇所  
ページ ※3 巻末年表  
(教科書)

原文

真言宗―空海  
天台宗―最澄

かな文字の使用

古今和歌集 紀貫之

国風文化  
寝殿造  
浄土信仰が広まる

枕草子 清少納言  
源氏物語 紫式部

平等院鳳凰堂―藤原頼通

**第2編 古代までの日本**

大陸文化のとり入れ

民間の盛んな貿易

訂正文

真言宗―空海  
天台宗―最澄

かな文字の使用

古今和歌集 紀貫之

国風文化  
寝殿造  
浄土信仰が広まる

枕草子 清少納言  
源氏物語 紫式部

平等院鳳凰堂―藤原頼通

**第2編 古代までの日本と世界**

大陸文化のとり入れ

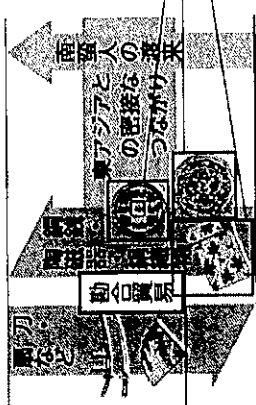
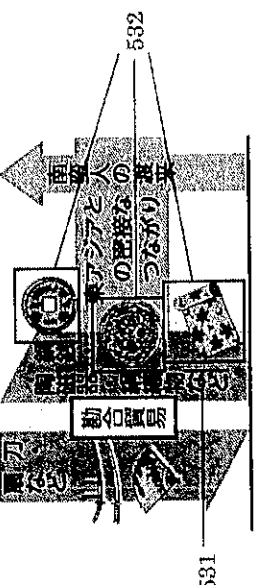
民間の盛んな貿易

訂正理由

変更が適切な体裁、記載(第2編のタイトル)の表記と統一するため)

図書の記号・番号

歴史709

訂正番号	訂正箇所 ページ	原文	訂正文	訂正理由
530	※4 巻末年表 (世界の 動き)	<div data-bbox="271 1724 375 1915" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">元</div> <p data-bbox="462 1825 790 1859">○イタリヤでルネサンスがおこる</p> <p data-bbox="383 1870 774 1904">二九九年、白東洋開闢、マルコポーロ</p>	削除	変更が適切な体裁、記載(より適切な表記にするため)
531	※4 巻末年表 (外国との つながり)			変更が適切な体裁、記載(より適切な表記にするため)
532				変更が適切な体裁、記載(箇所番号531の修正に伴い、レイアウトを変更するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
533	※4	表の巻末(世界動き)	<p>一五三三・スペインがインカ帝国をほろぼす</p> <p>一五三六・インドにムガル帝国が成立</p> <p>一五二二・マゼラン隊が世界一周</p> <p>一五二七・<del>形が宗教改革をなす</del></p> <p>一四九八・バスコ・ダ・ガマがインド航路を発見</p> <p>一四九二・コロンブスが西インド諸島に到達</p> <p>(探検時代の幕あけ)</p>	<p>一五三三・スペインがインカ帝国をほろぼす</p> <p>一五三六・インドにムガル帝国が成立</p> <p>一五二二・マゼラン隊が世界一周</p> <p>一五二七・<del>形が宗教改革をなす</del></p> <p>一四九八・バスコ・ダ・ガマがインド航路を発見</p> <p>一四九二・コロンブスが西インド諸島に到達</p> <p>(探検時代の幕あけ)</p>	変更が適切な体裁、記載(文章)を明確にするため
534	※5	表の巻末(日本あゆみ)	<p>一七六七・田沼意次の改革(八六)</p> <p>○商品作物の広がり</p> <p>一七四二・公事方御定書</p> <p>○新田開発が盛ん</p> <p>一七二六・幕府の改革(四五) 徳川吉宗</p> <p>○江戸・大阪の繁栄</p> <p>一六八〇・徳川綱吉の政治(一七〇六)</p> <p>一六七〇・箱根用水が完成</p> <p>一六五四・玉川上水が完成</p> <p>一六四三・田畑売買禁止</p> <p>(禁国)</p> <p>一六三九・ポルトガル人の探検を禁止</p> <p>一六三七・鳥原・天草一揆(三八)</p>	<p>一七六七・田沼意次の政治(八六)</p> <p>○商品作物の広がり</p> <p>一七四二・公事方御定書</p> <p>○新田開発が盛ん</p> <p>一七二六・幕府の改革(四五) 徳川吉宗</p> <p>○江戸・大阪の繁栄</p> <p>一六八〇・徳川綱吉の政治(一七〇六)</p> <p>一六七〇・箱根用水が完成</p> <p>一六五四・玉川上水が完成</p> <p>一六四三・田畑売買禁止</p> <p>(禁国)</p> <p>一六三九・ポルトガル人の探検を禁止</p> <p>一六三七・鳥原・天草一揆(三八)</p>	変更が適切な体裁、記載(文章)をP.129などの年表の表記と統一するため
535					誤記等
536					変更が適切な体裁、記載(P.146)の年表などと表記を統一するため

図書の記号・番号

歴史709

番号	訂正箇所 ページ	原文	訂正文	訂正理由
537	※5 巻末年表の (世界の動き)	<p>一八四八・フランスで二月革命 一八四〇・普でアヘン戦争(四二)</p> <p>○欧米のアジア侵略が進む</p> <p>一八三〇・フランスで七月革命</p> <p>一八〇四・ナポレオンがフランスの皇帝となる ○欧米の産業革命が進む</p> <p>一七八九・<u>『英産党宣言』</u> マルクス</p> <p>一七八九・<u>『人権宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七六・<u>『アメリカの独立宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七五・アメリカの独立戦争(八三)</p> <p>一七六五・蒸気機関の改良(六九) ワット</p> <p>(<u>産業革命の始まり</u>)</p> <p>一七六二・<u>『社会契約論』</u> ルソー</p> <p>一七四八・<u>『法の本質』</u> モンテスキエ</p> <p>537</p> <p>538</p> <p>539</p>	<p>一八四八・フランスで二月革命 一八四〇・普でアヘン戦争(四二)</p> <p>○欧米のアジア侵略が進む</p> <p>一八三〇・フランスで七月革命</p> <p>一八〇四・ナポレオンがフランスの皇帝となる ○欧米の産業革命が進む</p> <p>一七八九・<u>『英産党宣言』</u> マルクス・エンゲルス</p> <p>一七八九・<u>『人権宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七六・<u>『アメリカの独立宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七五・アメリカの独立戦争(八三)</p> <p>一七六五・蒸気機関の改良(六九) ワット</p> <p>(<u>産業革命の始まり</u>)</p> <p>一七六二・<u>『社会契約論』</u> ルソー</p> <p>一七四八・<u>『法の本質』</u> モンテスキエ</p> <p>537</p> <p>538</p> <p>539</p>	<p>変更が適切な体裁、記載(より適切な体裁にするため)</p> <p>変更が適切な体裁、記載(巻末年表の他の表記と統一するため)</p>
538		<p>一八四八・フランスで二月革命 一八四〇・普でアヘン戦争(四二)</p> <p>○欧米のアジア侵略が進む</p> <p>一八三〇・フランスで七月革命</p> <p>一八〇四・ナポレオンがフランスの皇帝となる ○欧米の産業革命が進む</p> <p>一七八九・<u>『英産党宣言』</u> マルクス</p> <p>一七八九・<u>『人権宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七六・<u>『アメリカの独立宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七五・アメリカの独立戦争(八三)</p> <p>一七六五・蒸気機関の改良(六九) ワット</p> <p>(<u>産業革命の始まり</u>)</p> <p>一七六二・<u>『社会契約論』</u> ルソー</p> <p>一七四八・<u>『法の本質』</u> モンテスキエ</p> <p>537</p> <p>538</p> <p>539</p>	<p>一八四八・フランスで二月革命 一八四〇・普でアヘン戦争(四二)</p> <p>○欧米のアジア侵略が進む</p> <p>一八三〇・フランスで七月革命</p> <p>一八〇四・ナポレオンがフランスの皇帝となる ○欧米の産業革命が進む</p> <p>一七八九・<u>『英産党宣言』</u> マルクス・エンゲルス</p> <p>一七八九・<u>『人権宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七六・<u>『アメリカの独立宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七五・アメリカの独立戦争(八三)</p> <p>一七六五・蒸気機関の改良(六九) ワット</p> <p>(<u>産業革命の始まり</u>)</p> <p>一七六二・<u>『社会契約論』</u> ルソー</p> <p>一七四八・<u>『法の本質』</u> モンテスキエ</p> <p>537</p> <p>538</p> <p>539</p>	<p>変更が適切な体裁、記載(より適切な体裁にするため)</p>
539		<p>一八四八・フランスで二月革命 一八四〇・普でアヘン戦争(四二)</p> <p>○欧米のアジア侵略が進む</p> <p>一八三〇・フランスで七月革命</p> <p>一八〇四・ナポレオンがフランスの皇帝となる ○欧米の産業革命が進む</p> <p>一七八九・<u>『英産党宣言』</u> マルクス</p> <p>一七八九・<u>『人権宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七六・<u>『アメリカの独立宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七五・アメリカの独立戦争(八三)</p> <p>一七六五・蒸気機関の改良(六九) ワット</p> <p>(<u>産業革命の始まり</u>)</p> <p>一七六二・<u>『社会契約論』</u> ルソー</p> <p>一七四八・<u>『法の本質』</u> モンテスキエ</p> <p>537</p> <p>538</p> <p>539</p>	<p>一八四八・フランスで二月革命 一八四〇・普でアヘン戦争(四二)</p> <p>○欧米のアジア侵略が進む</p> <p>一八三〇・フランスで七月革命</p> <p>一八〇四・ナポレオンがフランスの皇帝となる ○欧米の産業革命が進む</p> <p>一七八九・<u>『英産党宣言』</u> マルクス・エンゲルス</p> <p>一七八九・<u>『人権宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七六・<u>『アメリカの独立宣言』</u> 人権宣言</p> <p>一七七五・アメリカの独立戦争(八三)</p> <p>一七六五・蒸気機関の改良(六九) ワット</p> <p>(<u>産業革命の始まり</u>)</p> <p>一七六二・<u>『社会契約論』</u> ルソー</p> <p>一七四八・<u>『法の本質』</u> モンテスキエ</p> <p>537</p> <p>538</p> <p>539</p>	<p>変更が適切な体裁、記載(より適切な体裁にするため)</p>
540	※6 巻末年表 (日本のみ)	<p>一八八二・立憲政体への移行 伊藤博文たちの渡欧</p> <p>一八八一・国会開設の勅諭、自由党の結成</p> <p>一八八〇・国会期成同盟</p> <p>一八七七・西南戦争</p> <p>一八七六・日朝修好条規</p> <p>一八七四・民権議院設立建白書(自由民権運動の始まり)</p> <p>○官営模範工場をつくる(殖産興業)</p> <p>一八七三・徴兵令、地租改正</p> <p>一八七一・廢藩置縣、<u>『解放令』</u> 岩倉具視 ら欧米使節団</p> <p>明治維新</p> <p>537</p> <p>538</p> <p>539</p>	<p>一八八二・立憲政体への移行 伊藤博文たちの渡欧</p> <p>一八八一・国会開設の勅諭、自由党の結成</p> <p>一八八〇・国会期成同盟</p> <p>一八七七・西南戦争</p> <p>一八七六・日朝修好条規</p> <p>一八七四・民権議院設立建白書(自由民権運動の始まり)</p> <p>○官営模範工場をつくる(殖産興業)</p> <p>一八七三・徴兵令、地租改正</p> <p>一八七一・廢藩置縣、<u>『解放令』</u> 岩倉具視 ら欧米使節団</p> <p>明治維新</p> <p>537</p> <p>538</p> <p>539</p>	<p>変更が適切な体裁、記載(より適切な体裁にするため)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
541	※6	巻末年表の (世界の動き)	<p>一八六三・奴隷解放宣言(リンカーン)</p> <p>一八六〇・アメリカの南北戦争(六五)</p> <p>一八六一・イタリアの統一</p>	<p>一八六三・奴隷解放宣言(リンカーン)</p> <p>一八六〇・アメリカの南北戦争(六五)</p> <p>一八六一・イタリアの統一</p>	変更が適切な体裁、記載(巻末年表の他の表記と統一するため)
542	※6	巻末年表の (世界の動き)	<p>一八八七・フランス領インドシナ連邦成立</p> <p>一八八六・ビルマがイギリスの植民地となる</p> <p>八二・ドイツ・オーストリア・イタリア三国同盟</p> <p>○欧米列強の帝国主義の動きが強まる</p>	<p>一八八七・フランス領インドシナ連邦成立</p> <p>一八八六・ビルマがイギリスの植民地となる</p> <p>八二・ドイツ・オーストリア・イタリア三国同盟</p> <p>○欧米列強の帝国主義の動きが強まる</p>	変更が適切な体裁、記載(巻末年表の他の表記と統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
543	※7	巻末年表	<p>■ (別紙) 40</p>	<p>■ (別紙) 40</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (P.222の年表の表記と統一するため)</p>
544					誤記等
545					<p>変更が適切な体裁、記載 (項目の位置を時系列に合わせてそろえるため)</p>
546	※8	巻末年表 (日本のあゆみ)	<p>■ (別紙) 41</p>	<p>■ (別紙) 41</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (箇所番号372の訂正に伴い、P.242と表記を統一するため)</p>
547					<p>変更が適切な体裁、記載 (より適切な表記にするため)</p>
548					<p>変更が適切な体裁、記載 (巻末年表の他の表記と統一するため)</p>

番号	549	訂正箇所 ページ	※8	訂正箇所 行	表の 巻末の 年表の (世界 動き)	原文	<p>一九八七・中距離核戦力(INF)全廃条約に調印</p> <p>一九八六・ソ連のチェルノブイリ原子力発電所で 事故</p> <p>一九八〇・イラン・イラク戦争(七八)</p> <p>ソ連のアフガニスタン侵攻(八九)</p> <p>一九七九・米中の国交正常化</p> <p>一九七八・国連軍縮特別総会</p> <p>一九七六・南北ベトナムが統一</p> <p>一九七五・第一回主要国首脳会議(サミット)</p> <p>一九七三・第四次中東戦争―石油輸出制限</p> <p>一九七二・国連人間環境会議</p> <p>一九七一・中華人民共和国の国連代表権承認</p> <p>東南アジア諸国連合(ASEAN)発足</p> <p>ヨーロッパ共同体(EC)の発足</p> <p>一九六七・第三次中東戦争(アラブ諸国とイスラエル)</p> <p>一九六五・アメリカの北爆開始(ベトナム)</p> <p>一九六三・部分的核実験停止条約</p> <p>一九六二・キューバ危機</p> <p>アフリカに一七の独立国(アフリカの年)</p> <p>一九六〇・ベトナム戦争(七五)</p> <p>一九五八・ヨーロッパ経済共同体(EEC)の成立</p> <p>ワルシャワ条約機構の成立</p> <p>一九五五・アジア・アフリカ会議</p>	訂正文	<p>一九八七・米ソが中距離核戦力(INF)全廃条約に 調印</p> <p>一九八六・ソ連のチェルノブイリ原子力発電所で 事故</p> <p>一九八〇・イラン・イラク戦争(七八)</p> <p>ソ連のアフガニスタン侵攻(八九)</p> <p>一九七九・米中の国交正常化</p> <p>一九七八・国連軍縮特別総会</p> <p>一九七六・南北ベトナムが統一</p> <p>一九七五・第一回主要国首脳会議(サミット)</p> <p>一九七三・第四次中東戦争―石油輸出制限</p> <p>一九七二・国連人間環境会議</p> <p>一九七一・中華人民共和国の国連代表権承認</p> <p>東南アジア諸国連合(ASEAN)発足</p> <p>ヨーロッパ共同体(EC)の発足</p> <p>一九六七・第三次中東戦争(アラブ諸国とイスラエル)</p> <p>一九六五・アメリカの北爆開始(ベトナム)</p> <p>一九六三・部分的核実験停止条約</p> <p>一九六二・キューバ危機</p> <p>アフリカに一七の独立国(アフリカの年)</p> <p>一九六〇・ベトナム戦争(七五)</p> <p>一九五八・ヨーロッパ経済共同体(EEC)の成立</p> <p>ワルシャワ条約機構の成立</p> <p>一九五五・アジア・アフリカ会議</p>	訂正理由	変更が適切な体 裁、記載(より 適切な表記にす るため)
----	-----	-------------	----	-----------	--------------------------------	----	--	-----	--	------	---------------------------------------

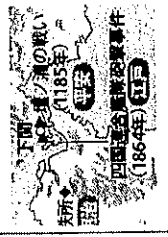
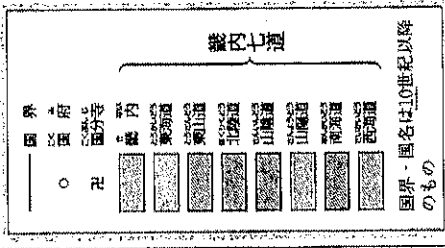


番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
550	V	巻末年表の (日本) あゆみ)	<p>二〇一九・天皇陛下が退位される</p> <p>二〇二〇・尹錕長官辞任</p>	<p>二〇二〇・新型コロナウイルス感染症の流行</p> <p>・アイス陸軍推進法の施行</p> <p>二〇一九・天皇陛下が退位される</p> <p>二〇二〇・尹錕長官辞任</p>	更新が適切な事実の記載
			<p>東京二〇二〇オリンピック パラリンピック (二〇二〇開催予定)</p>	<p>東京二〇二〇オリンピック パラリンピック (二〇二〇開催予定)</p>	



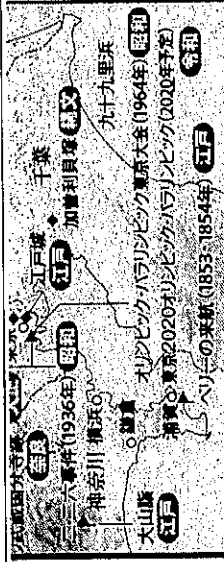
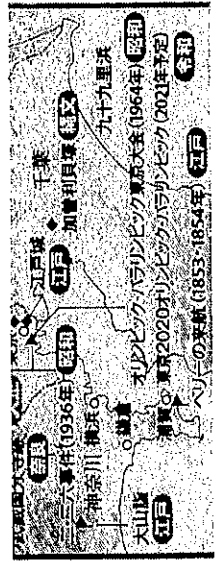
図書の記号・番号

歴史709

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
551	V	巻末年表の(世界)動き	<p>1100一・アメリカで同時多発テロ</p> <p>1100二・アメリカ・イギリスがアフガニスタンを攻撃</p> <p>1100三・イラク戦争</p> <p>1100四・スマトラ島沖で大地震</p> <p>1100八・世界金融危機</p> <p>11010・ハイチで大地震</p>	<p>1100一・アメリカで同時多発テロ</p> <p>1100二・アメリカ・イギリスがアフガニスタン</p> <p>1100三・イラク戦争</p> <p>1100四・スマトラ島沖で大地震</p> <p>1100八・世界金融危機</p> <p>11010・ハイチで大地震</p> <p>11010・新型コロナウイルス感染症の流行</p>	<p>誤記等</p> <p>更新が適切な事実の記載</p>
552			<p>1100一・アメリカで同時多発テロ</p> <p>1100二・アメリカ・イギリスがアフガニスタン</p> <p>1100三・イラク戦争</p> <p>1100四・スマトラ島沖で大地震</p> <p>1100八・世界金融危機</p> <p>11010・ハイチで大地震</p>	<p>1100一・アメリカで同時多発テロ</p> <p>1100二・アメリカ・イギリスがアフガニスタン</p> <p>1100三・イラク戦争</p> <p>1100四・スマトラ島沖で大地震</p> <p>1100八・世界金融危機</p> <p>11010・ハイチで大地震</p> <p>11010・新型コロナウイルス感染症の流行</p>	
553	※VII	国県対照と五畿七道	<p>1100一・アメリカで同時多発テロ</p> <p>1100二・アメリカ・イギリスがアフガニスタン</p> <p>1100三・イラク戦争</p> <p>1100四・スマトラ島沖で大地震</p> <p>1100八・世界金融危機</p> <p>11010・ハイチで大地震</p>	<p>1100一・アメリカで同時多発テロ</p> <p>1100二・アメリカ・イギリスがアフガニスタン</p> <p>1100三・イラク戦争</p> <p>1100四・スマトラ島沖で大地震</p> <p>1100八・世界金融危機</p> <p>11010・ハイチで大地震</p> <p>11010・新型コロナウイルス感染症の流行</p>	<p>変更が適切な体裁、記載(出羽と陸奥の国界にあわせた表記にするため)</p>
554	VIII	拡大地図(九州)	<p>1100一・アメリカで同時多発テロ</p> <p>1100二・アメリカ・イギリスがアフガニスタン</p> <p>1100三・イラク戦争</p> <p>1100四・スマトラ島沖で大地震</p> <p>1100八・世界金融危機</p> <p>11010・ハイチで大地震</p>	<p>1100一・アメリカで同時多発テロ</p> <p>1100二・アメリカ・イギリスがアフガニスタン</p> <p>1100三・イラク戦争</p> <p>1100四・スマトラ島沖で大地震</p> <p>1100八・世界金融危機</p> <p>11010・ハイチで大地震</p> <p>11010・新型コロナウイルス感染症の流行</p>	<p>変更が適切な体裁、記載(P.176などの表記と統一するため)</p>



図書の記号・番号

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
555	Ⅷ	拡大地図 (近畿)			変更が適切な体裁、記載 (P.301の内容にそらえるため) ~
556	Ⅸ	拡大地図			更新が適切な事実の記載
557	241	2行目	蔭介石が国民党 (国民政府) の指導者となりました。	蔭介石が国民党 (国民政府) の指導者となりました。	誤記等
558	129	図⑨ キャプション	写真は1794年のもの一部です。	写真は1797年のもの一部です。	誤記等
559	260	図⑩ キャプション	1964 (昭和39) 年には94か国の選手を集め、	1964 (昭和39) 年には93の国と地域の選手を集め、	誤記等
412	270	17行目	助けました。また、ソ連の勢力をおさえるため、1949年に北大西洋条約機構(NATO)という軍事同盟を結び、西ヨーロッパの加盟国に、	助けました。また、ソ連の勢力をおさえるため、1949年に北大西洋条約機構(NATO)という軍事同盟を結び、西ヨーロッパの加盟国に、	変更が適切な体裁、記載 (P.283の1行目NIESの表記と統一するため)
564			412 564	412 564	変更が適切な体裁、記載 (箇所番号412の訂正に伴い、参照マーカーを移動するため)

訂正文

原文

**導入資料**  
見聞き内容の導入になる資料と、それに関連する問いかけを載けています。

**学習課題**  
この見聞きで何を学んでいくのかを示しています。この課題を考えながら、学習を進めましょう。

**確認**  
学習課題に対処し、見聞きの学習の理解を確かにする問いを表示しています。学習の最後に取り組みましょう。

**見方・考え方**  
学習課題の解決に向けて手がかりになる主な「見方・考え方」の別を表示しています。

**小年表**  
この見聞きのできごとが、いつ、どのような順番で起こったのかを確認することができます。

**時代・世紀の表示**  
学習している時代や世紀を、前後の時代も含めて常に確認することができます。

**見聞き**  
見聞き内容の導入になる資料と、それに関連する問いかけを載けています。

**学習課題**  
この見聞きで何を学んでいくのかを示しています。この課題を考えながら、学習を進めましょう。

**確認**  
学習課題に対処し、見聞きの学習の理解を確かにする問いを表示しています。学習の最後に取り組みましょう。

**見方・考え方**  
学習課題の解決に向けて手がかりになる主な「見方・考え方」の別を表示しています。

**小年表**  
この見聞きのできごとが、いつ、どのような順番で起こったのかを確認することができます。

**時代・世紀の表示**  
学習している時代や世紀を、前後の時代も含めて常に確認することができます。

**導入資料**  
見聞き内容の導入になる資料と、それに関連する問いかけを載けています。

**学習課題**  
この見聞きで何を学んでいくのかを示しています。この課題を考えながら、学習を進めましょう。

**確認**  
学習課題に対処し、見聞きの学習の理解を確かにする問いを表示しています。学習の最後に取り組みましょう。

**見方・考え方**  
学習課題の解決に向けて手がかりになる主な「見方・考え方」の別を表示しています。

**小年表**  
この見聞きのできごとが、いつ、どのような順番で起こったのかを確認することができます。

**時代・世紀の表示**  
学習している時代や世紀を、前後の時代も含めて常に確認することができます。

**見聞き**  
見聞き内容の導入になる資料と、それに関連する問いかけを載けています。

**学習課題**  
この見聞きで何を学んでいくのかを示しています。この課題を考えながら、学習を進めましょう。

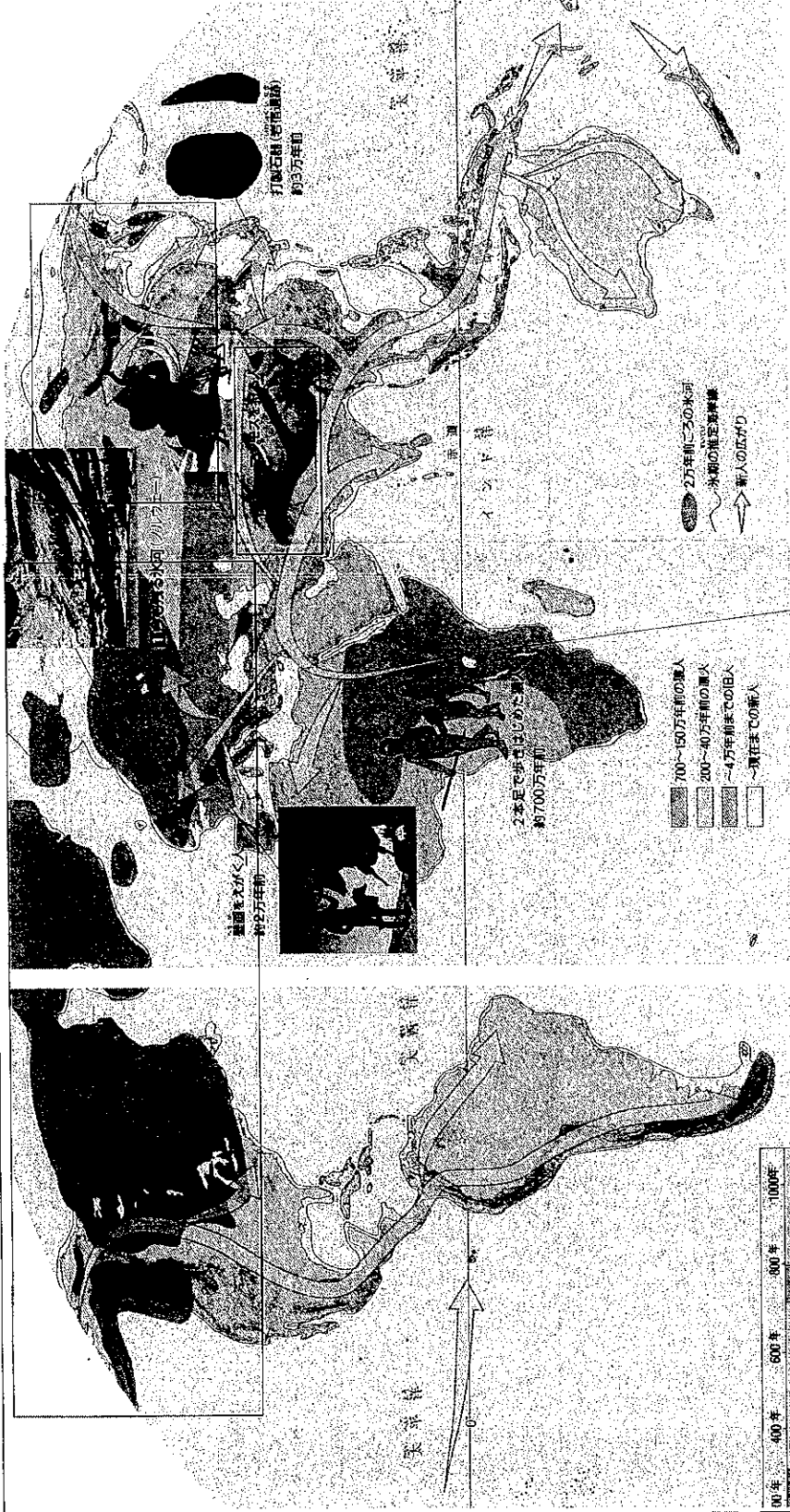
**確認**  
学習課題に対処し、見聞きの学習の理解を確かにする問いを表示しています。学習の最後に取り組みましょう。

**見方・考え方**  
学習課題の解決に向けて手がかりになる主な「見方・考え方」の別を表示しています。

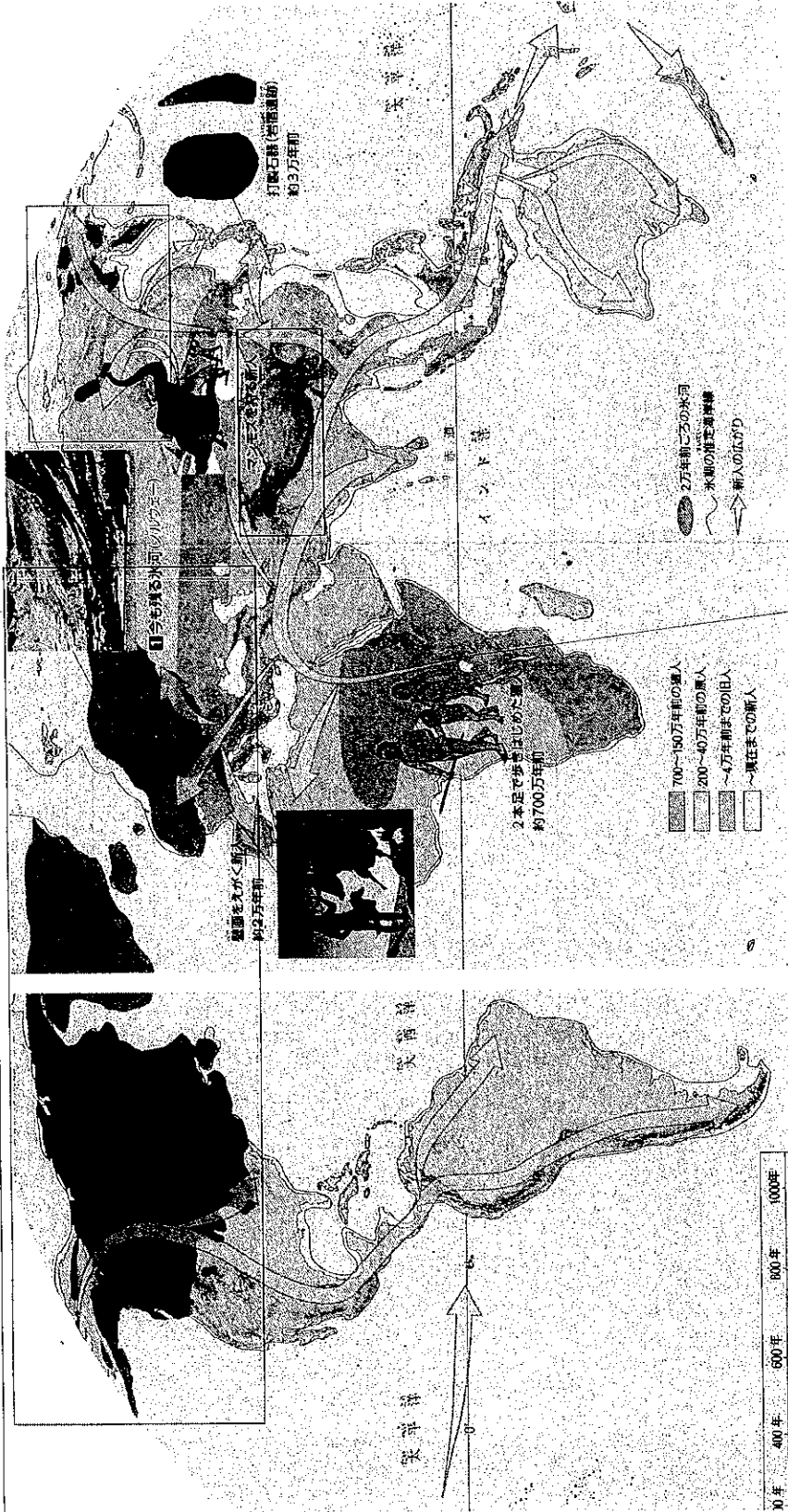
**小年表**  
この見聞きのできごとが、いつ、どのような順番で起こったのかを確認することができます。

**時代・世紀の表示**  
学習している時代や世紀を、前後の時代も含めて常に確認することができます。

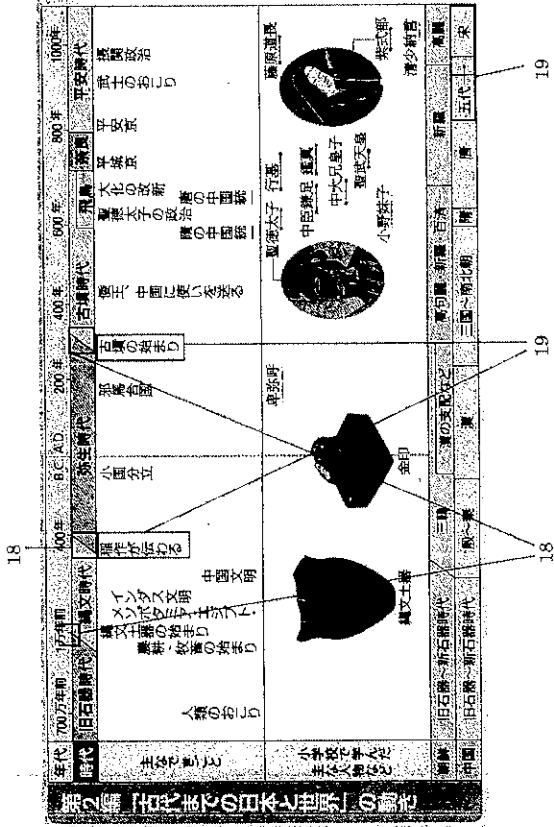
原文



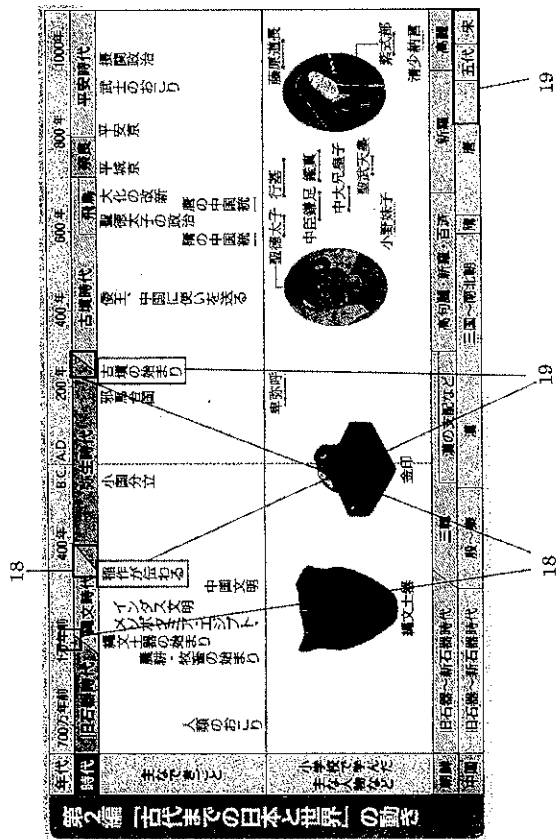
訂正文



訂正文



原文



原文

### 朝貢・冊封とは何か

今も昔も、世界にはさまざまな国衆があり、国どうしの結びつきがありました。古代までの日本も例外ではありません。ここでは、当時の日本も参加していた国際的な秩序について、くわしく見ていきましょう。



訂正文

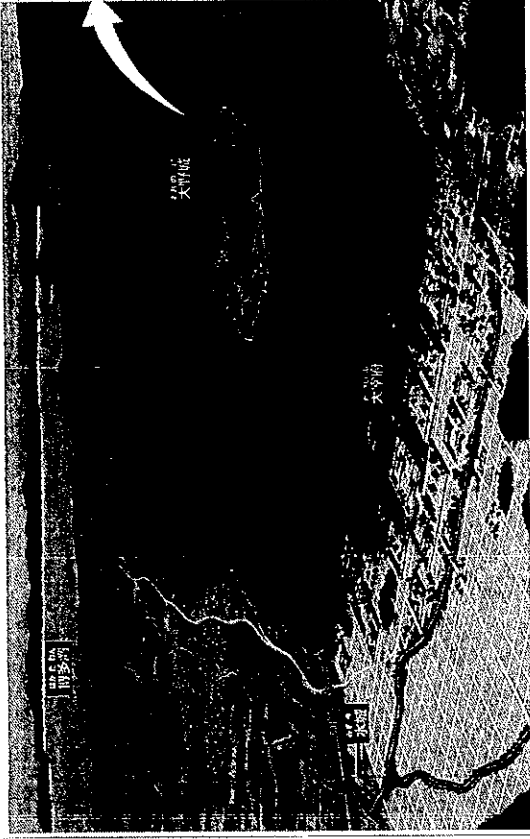
### 朝貢・冊封とは何か

今も昔も、世界にはさまざまな国衆があり、国どうしの結びつきがありました。古代までの日本も例外ではありません。ここでは、当時の日本も参加していた国際的な秩序について、くわしく見ていきましょう。

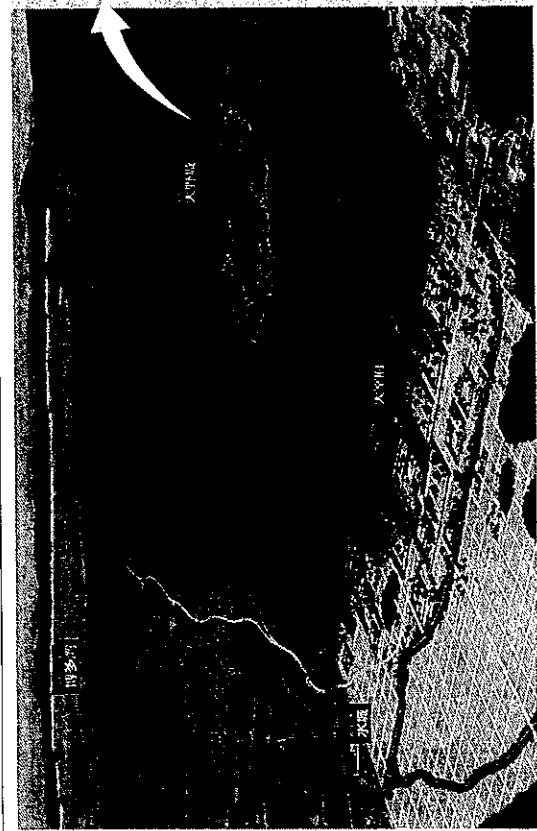




訂正文



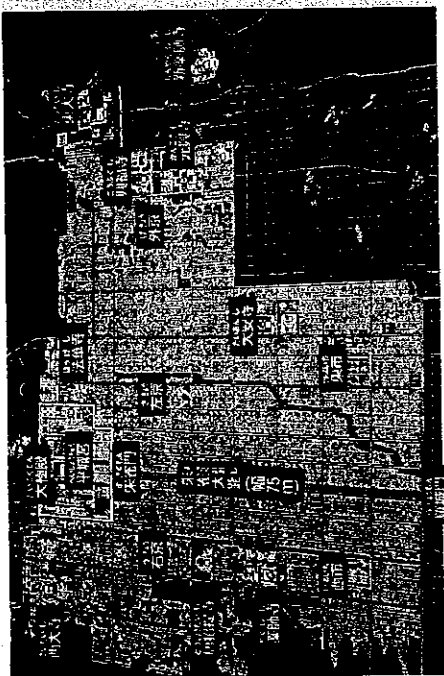
原文



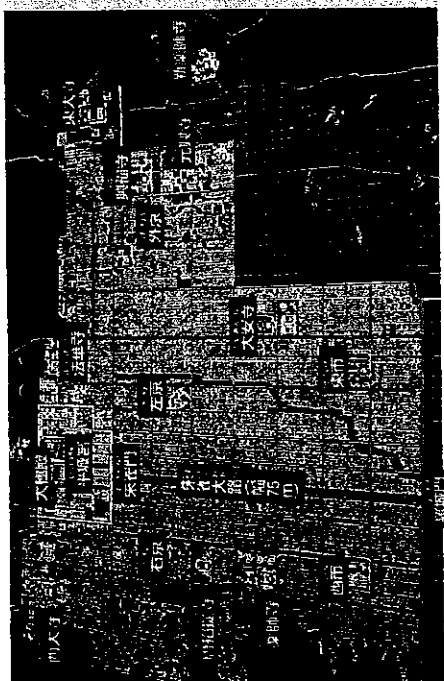
番号

60

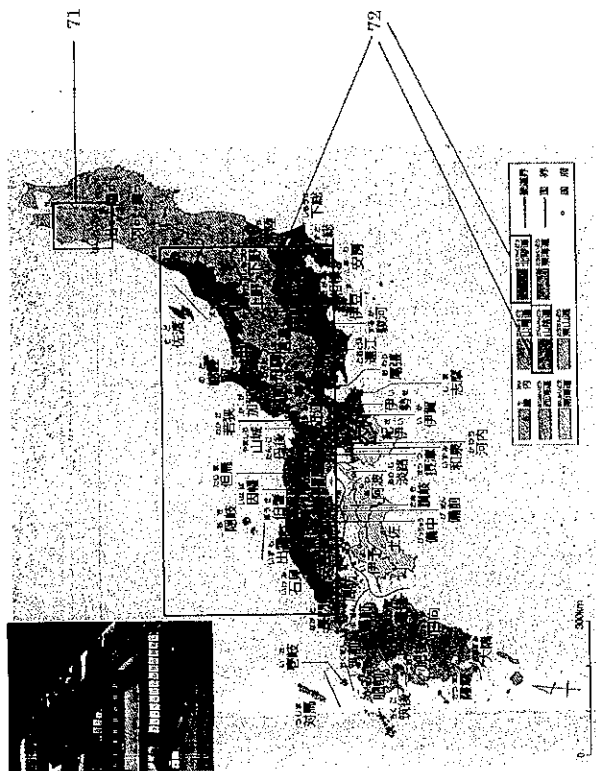
訂正文



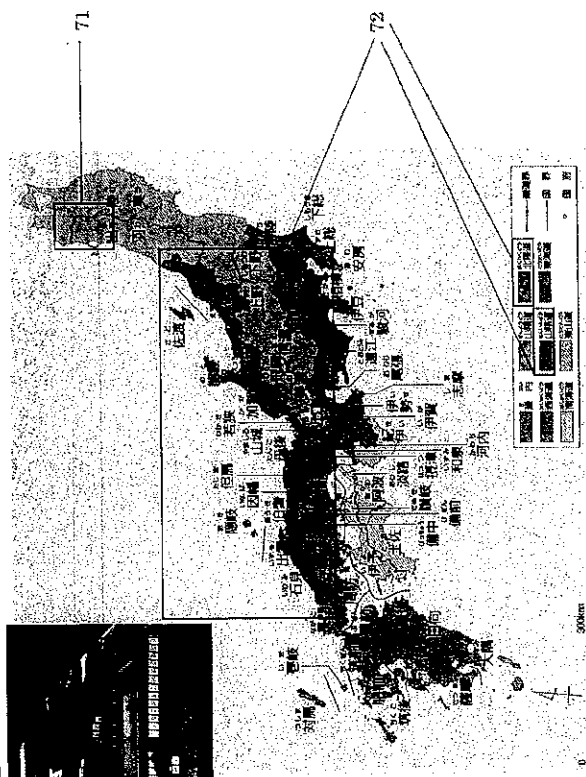
原文



訂正文



原文



番号

71

訂正文



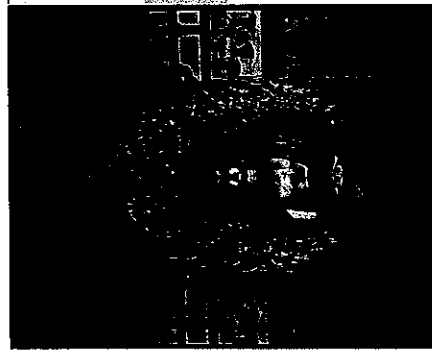
原文



番号

80

81



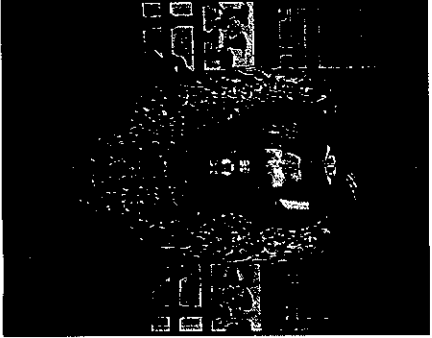
**如来像**  
如来像は、仏教を聞いたシャカ  
の姿をモデルとしています。如  
来とは、仏教の悟りを開いた者  
のことです。

主な如来  
釈迦如来 彌陀如来 阿彌陀如来  
大日如来 など

**菩薩像**  
菩薩とは、菩提（悟り）を求め  
て精進する者という意味で、  
修行中の人をいいます。

主な菩薩  
弥勒菩薩 観世音菩薩 日光菩薩  
不動明王 龍王菩薩 文殊菩薩 など

◆ 甲斐善光寺の彫刻の如来像 国宝



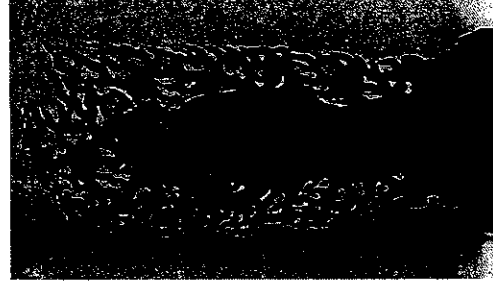
**如来像**  
如来像は、仏教を聞いたシャカ  
の姿をモデルとしています。如  
来とは、仏教の悟りを開いた者  
のことです。

主な如来  
釈迦如来 彌陀如来 阿彌陀如来  
大日如来 など

**菩薩像**  
菩薩とは、菩提（悟り）を求め  
て精進する者という意味で、  
修行中の人をいいます。

主な菩薩  
弥勒菩薩 観世音菩薩 日光菩薩  
不動明王 龍王菩薩 文殊菩薩 など

◆ 甲斐善光寺の彫刻の如来像 国宝



**明王像**  
明王は、悪を退治する役目を担い、  
阿豆をかつと見開いた憤怒の表情  
で、おそろしい姿をしています。

主な明王  
不動明王 金剛夜叉明王 荼  
明王 孔雀明王 など

◆ 国不動明王像（東京国立博物館蔵）



**明王像**  
明王は、悪を退治する役目を担い、  
阿豆をかつと見開いた憤怒の表情  
で、おそろしい姿をしています。

主な明王  
不動明王 金剛夜叉明王 荼  
明王 孔雀明王 など

◆ 国不動明王像（東京国立博物館蔵）



**天部像**  
天は、仏教以前からあったさまざま  
な神々をとり入れたもので、仏教の  
守護神の役割をもっています。

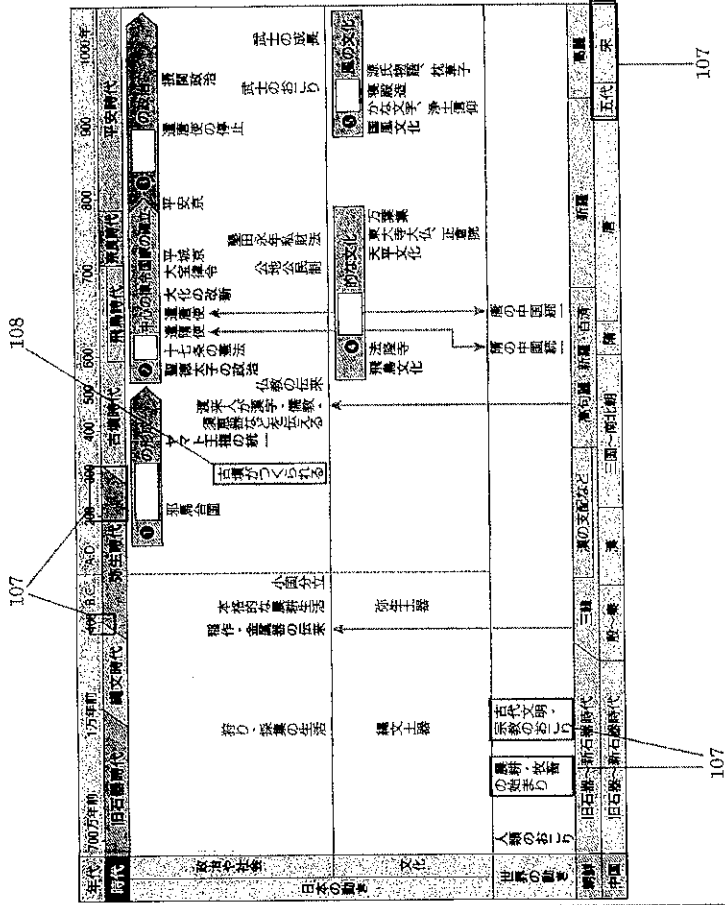
主な天  
四天王（持国天・増長天・広目天  
多聞天＝毘沙門天） など

◆ 国東大寺の持国天 国宝

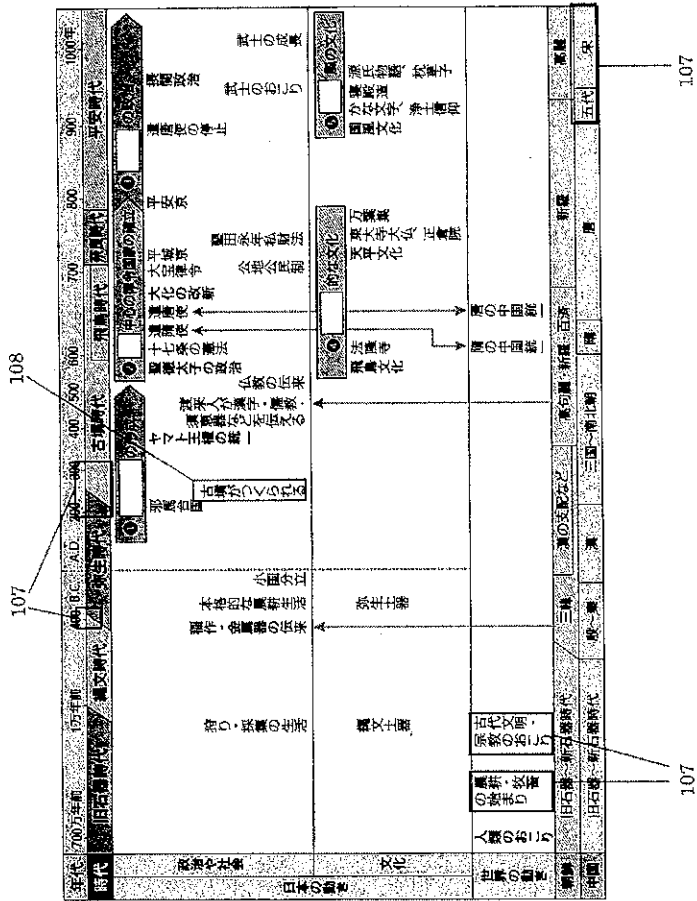
◆ 国広隆寺の弥勒菩薩半跏思惟像 国宝

◆ 国広隆寺の弥勒菩薩半跏思惟像 国宝

訂正文



原文

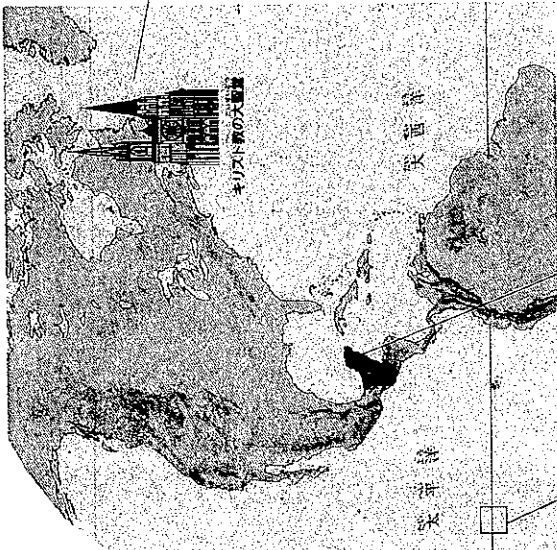




原文

番号

116



116

117



117





訂正文

年	1500年	1400年	1300年	1200年	1100年	1000年	900年	
時代	南北朝時代	南北朝時代	南北朝時代	南北朝時代	平安時代	平安時代	平安時代	
事件	山城国一揆 弘治の乱 土二揆 動合騒動 南北朝の合一 南朝の崩壊 南朝の新政 鎌倉幕府の成立	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆
国	明	元	元	元	宋	宋	宋	

119

118

原文

年	1500年	1400年	1300年	1200年	1100年	1000年	900年	
時代	南北朝時代	南北朝時代	南北朝時代	南北朝時代	平安時代	平安時代	平安時代	
事件	山城国一揆 弘治の乱 土二揆 動合騒動 南北朝の合一 南朝の崩壊 南朝の新政 鎌倉幕府の成立	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆	足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆 足利義満 足利義隆
国	明	元	元	元	宋	宋	宋	

119

118

番号

118

119



武士とは、どのような人のか。

↑ 地方の武士(前掲)は、新田(山形)・新田(山形)・新田(山形)の幕府の前のようです。  
 ④資料活用 門の前に立つてはいる人は何をしていますか。

### ① 武士の登場

一力をつけてきた新しい勢力—

武士の登場や立派は、新田(山形)や日本の各地でどのように変化したか。

120

121



武士とは、どのような人のか。

↑ 地方の武士(前掲)は、新田(山形)・新田(山形)・新田(山形)の幕府の前のようです。  
 ④資料活用 門の前に立つてはいる人は何をしていますか。

### ① 武士の登場

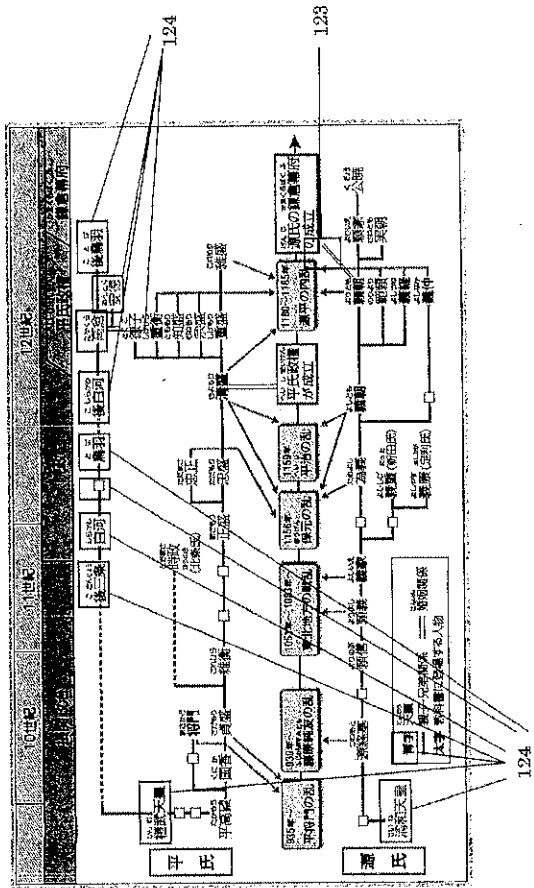
一力をつけてきた新しい勢力—

武士の登場や立派は、新田(山形)や日本の各地でどのように変化したか。

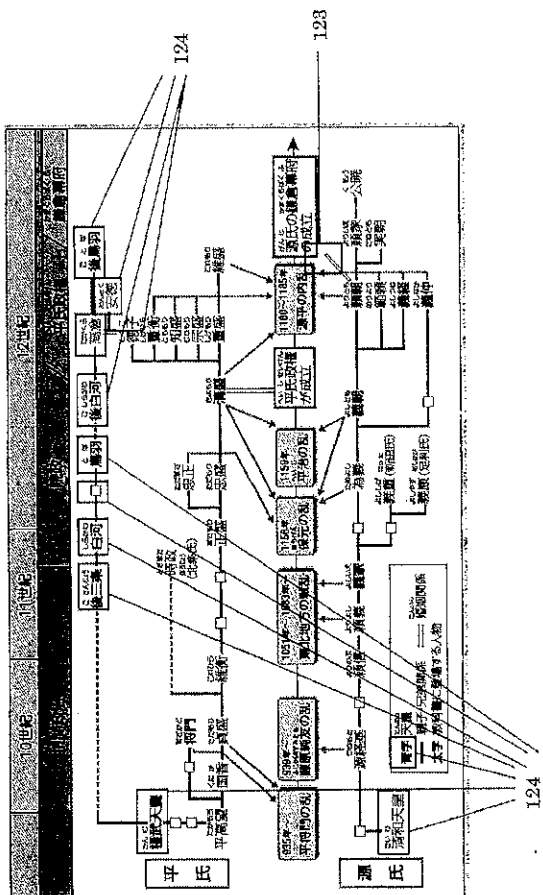
120

121

訂正文



原文



番号

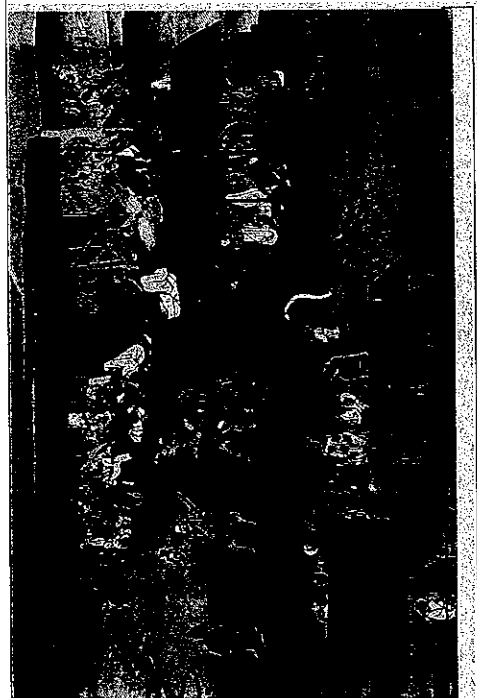
123

124

訂正文



原 文



番号

127



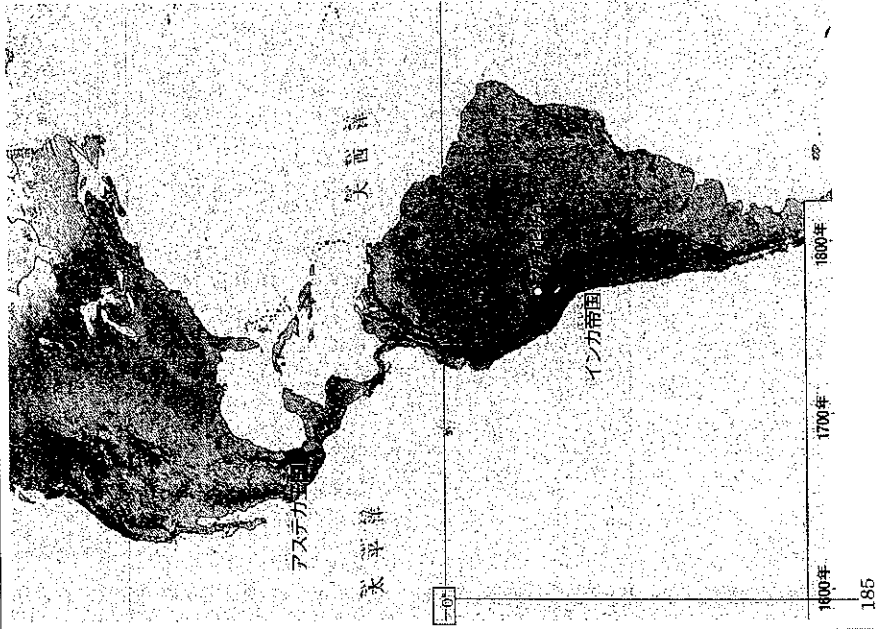
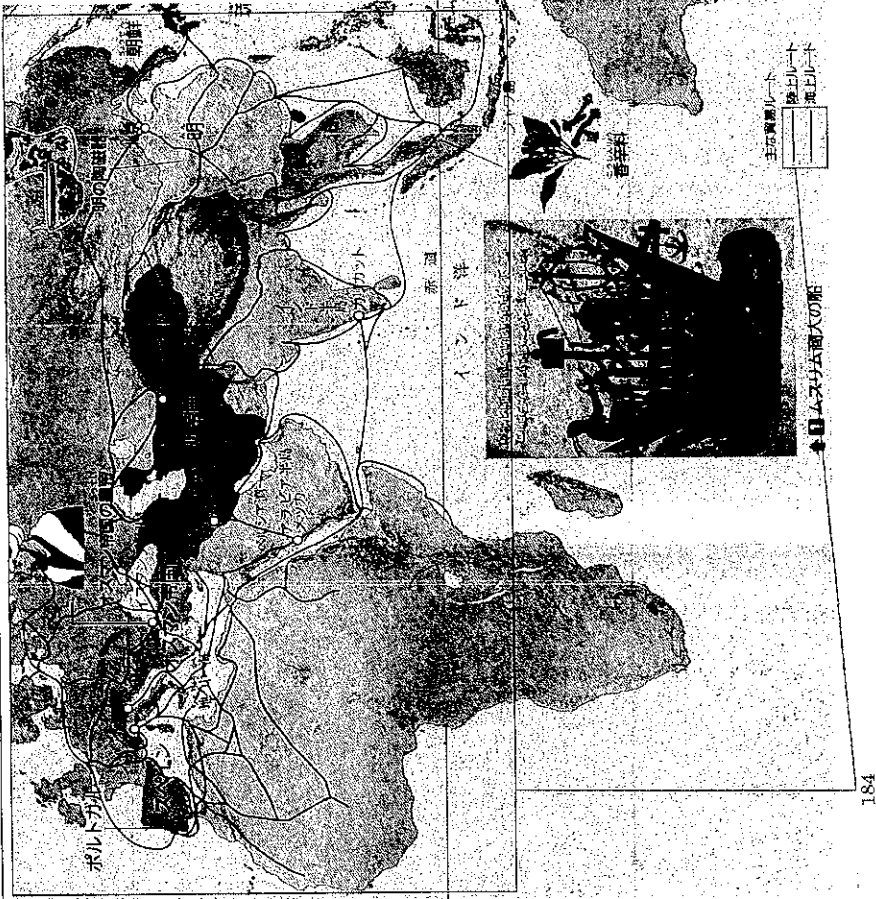








原文

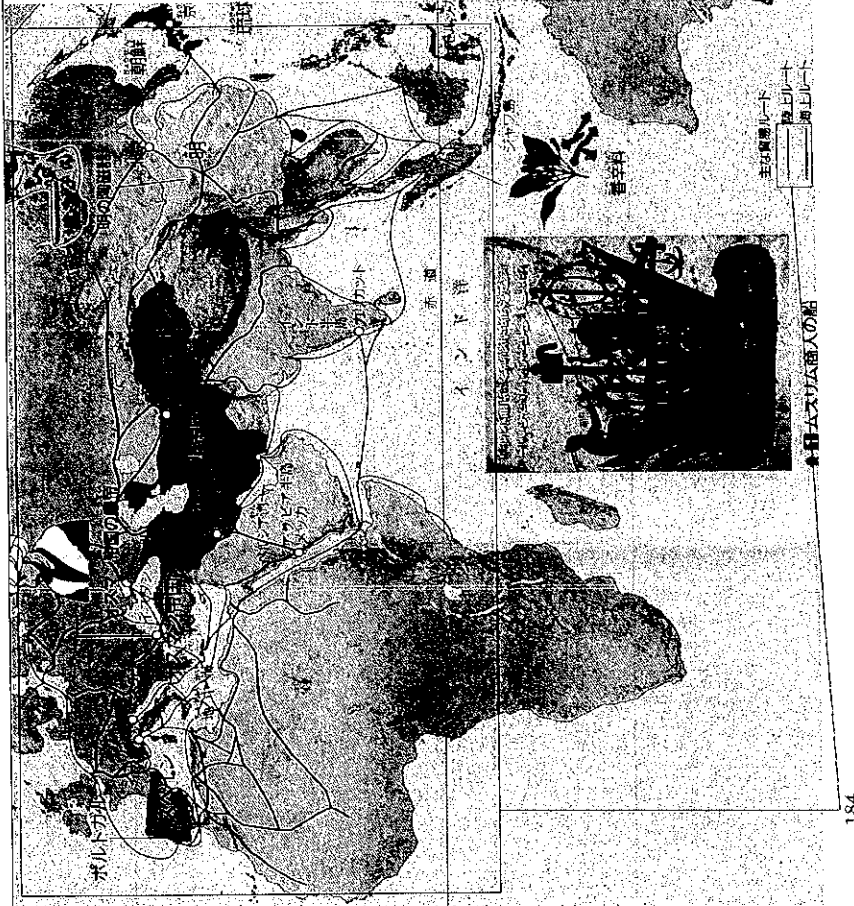


番号

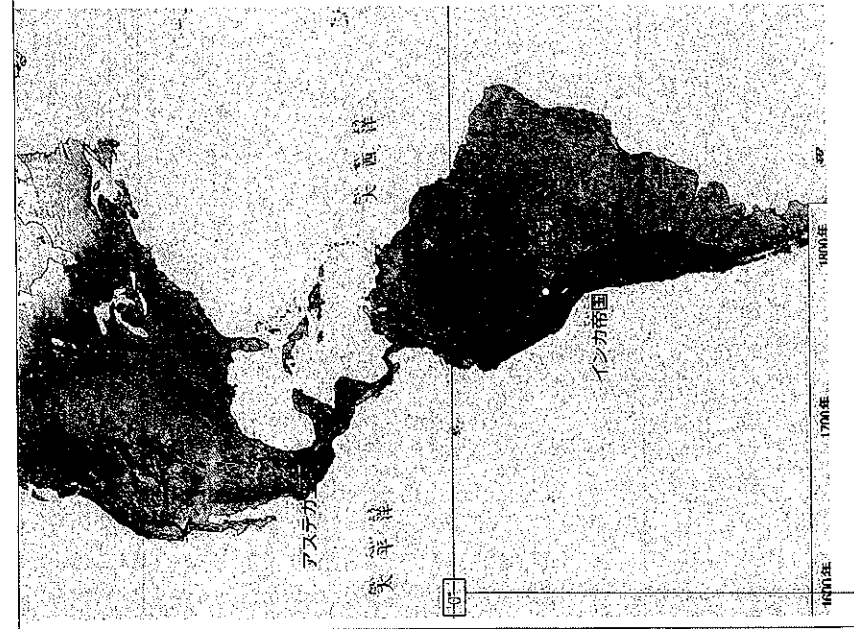
184

185

訂正文



184



185

番号

184

185

番号

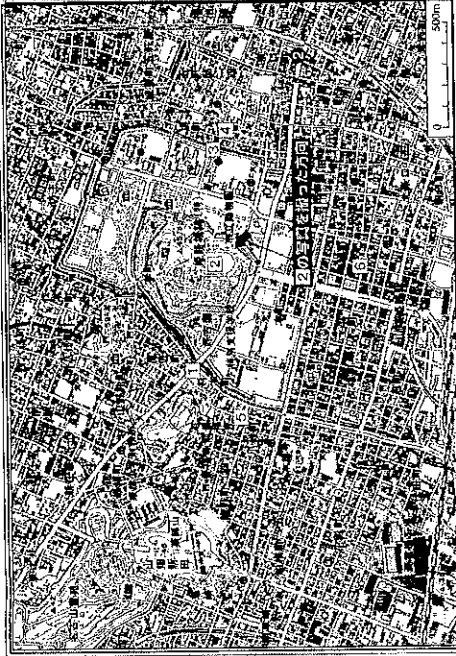
196

原文



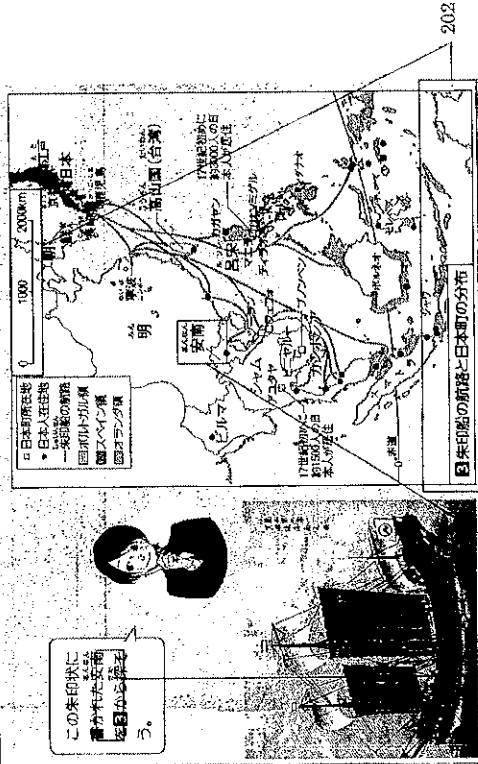
▲目黒荘の船路 [2015年2月撮影] ■宇形図(25000) 1)~6)は写真の位置を示しています。

訂正文

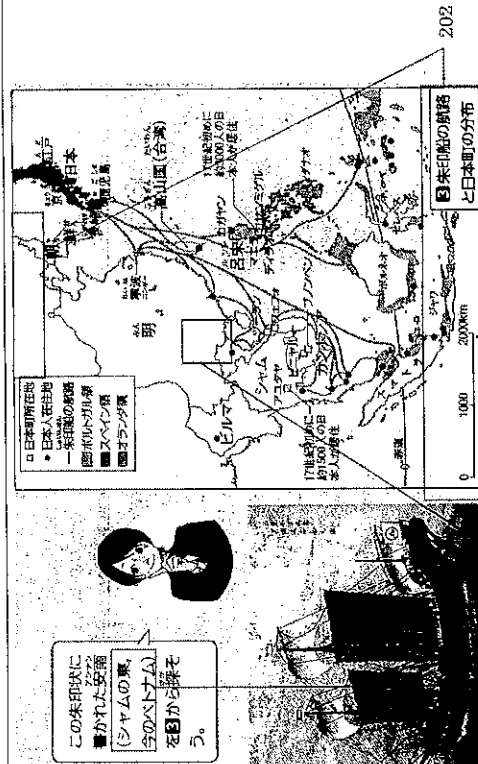


▲目黒荘の船路 [2020年9月撮影] ■宇形図(5000) 1)~6)は写真の位置を示しています。

訂正文



原文



番号

200

201

202

原 文

訂 正 文

番号

214

**214** **国史に学ぶ** **国立アイヌ民族博物館 (北海道白老町)**

2020年、北海道白老町に、国立アイヌ民族博物館が開館します。日本の先住民族であるアイヌの歴史や文化を「ことば」「世界(価値)」「くらし」「歴史」「しごと」「交流」のテーマから学ぶことができます。日本だけでなく世界の人々がアイヌ民族の歴史や文化に対する理解を深め、新たなアイヌ文化の創造と発展を支える拠点をめざしています。

**214** **国史に学ぶ** **国立アイヌ民族博物館 (完成予定) 国立アイヌ民族博物館(完成予定)**



214



215

**215** **国史に学ぶ** **国立アイヌ民族博物館 (北海道白老町)**

2019年に、アイヌの人々が民族としての誇りをもつて生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を図ることで、その誇りが尊重される社会の実現を図ることを目的とした「アイヌ施策推進法」が施行されました。

また2020年には、北海道白老町に、国立アイヌ民族博物館が開館しました。日本の先住民族であるアイヌの歴史や文化を「ことば」「世界」「くらし」「歴史」「しごと」「交流」のテーマから学ぶことができます。日本だけでなく世界の人々がアイヌ民族の歴史や文化に対する理解を深め、新たなアイヌ文化の創造と発展を支える拠点をめざしています。

**215** **国史に学ぶ** **国立アイヌ民族博物館 (完成予定) 国立アイヌ民族博物館(完成予定)**

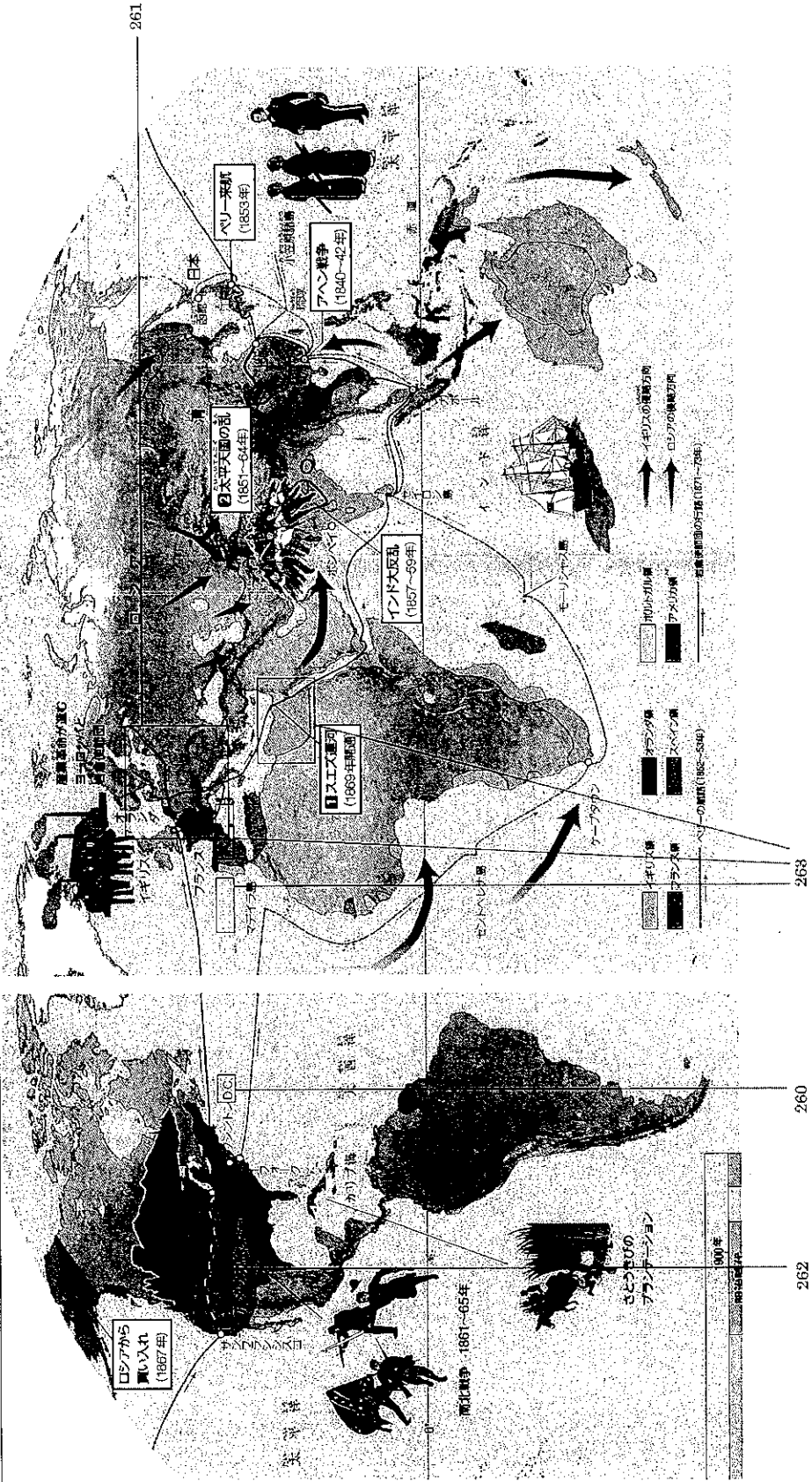



214

215

215

原文



番号

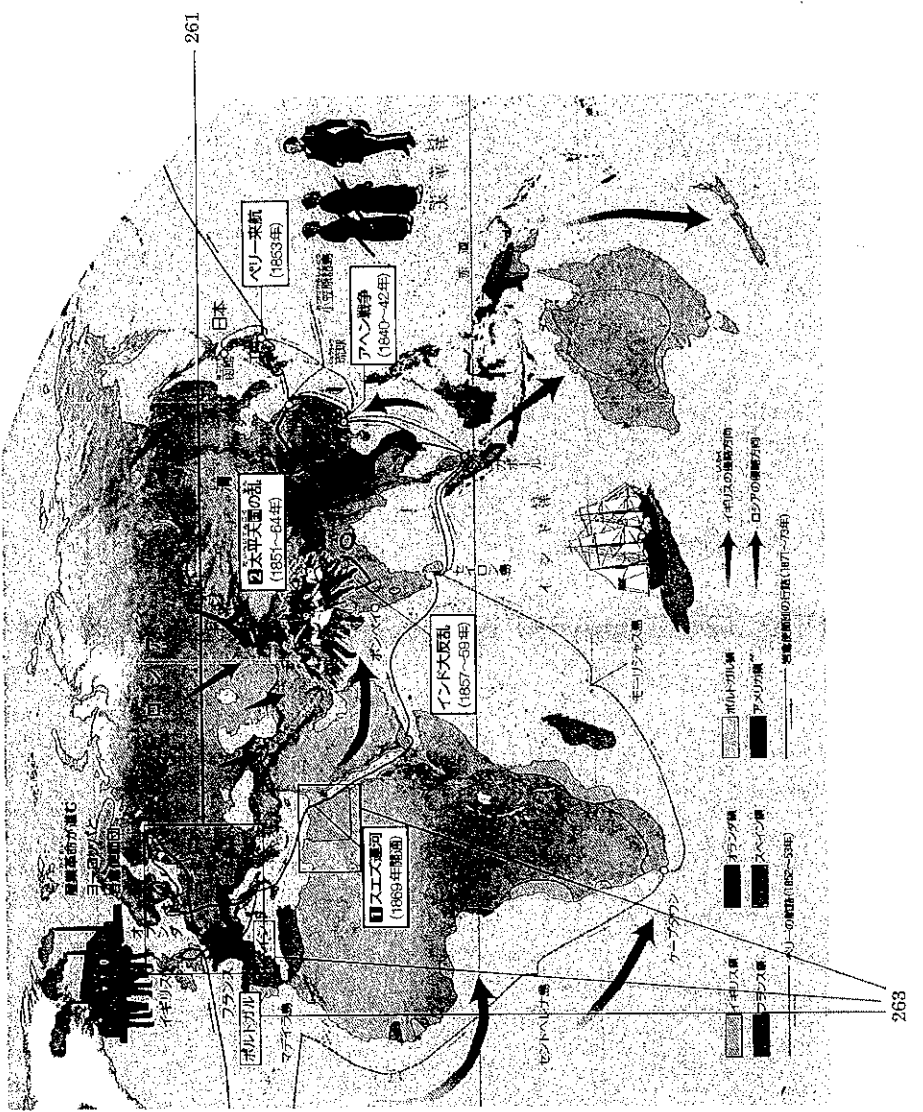
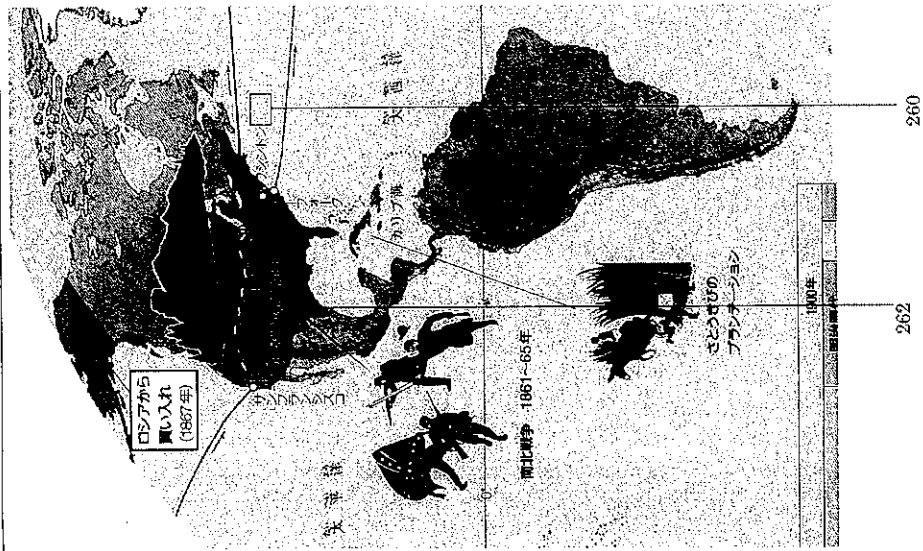
260

261

262

263

訂正文



番号

260

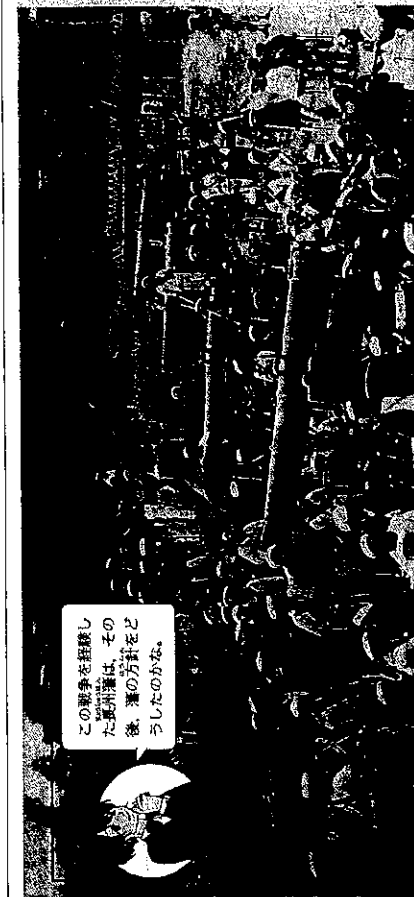
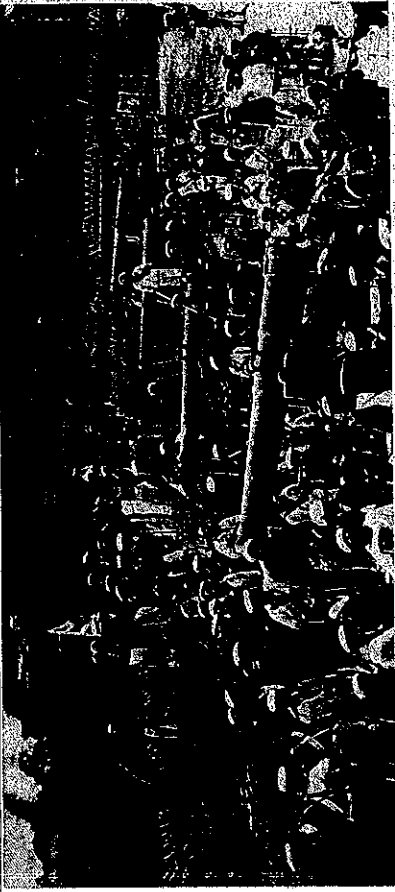
261

262

263







この戦争を経験した尾州藩は、その後、藩の方針をどうしたのかな。

★日本長州藩の船台を占領した運古藩軍の兵士(神奈川県、横浜歴史資料館蔵) イギリス、フランス、アメリカ、オランダの4か国、17軍の艦隊が長州藩の下関砲台を砲撃し、長州藩はわずか3日間で敗れました。

★日本長州藩の船台を占領した運古藩軍の兵士(神奈川県、横浜歴史資料館蔵) イギリス、フランス、アメリカ、オランダの4か国、17軍の艦隊が長州藩の下関砲台を砲撃し、長州藩はわずか3日間で敗れました。

この戦争を経験した尾州藩は、その後、藩の方針をどうしたのかな。

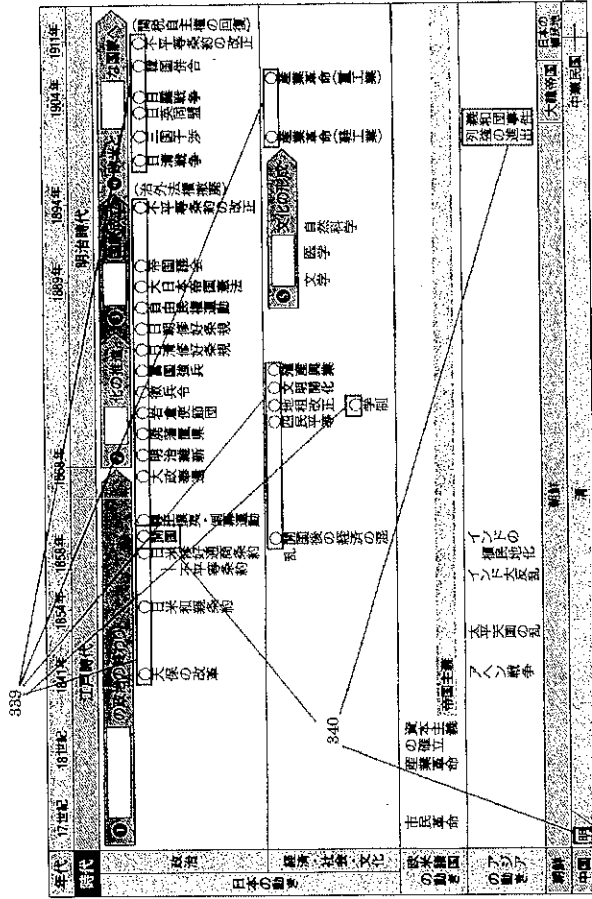
③ 江戸幕府の滅亡  
—倒幕、世直し、新政府—

江戸幕府は、どのようにして倒れるのでしょうか。

③ 江戸幕府の滅亡  
—倒幕、世直し、新政府—

江戸幕府は、どのようにして倒れるのでしょうか。

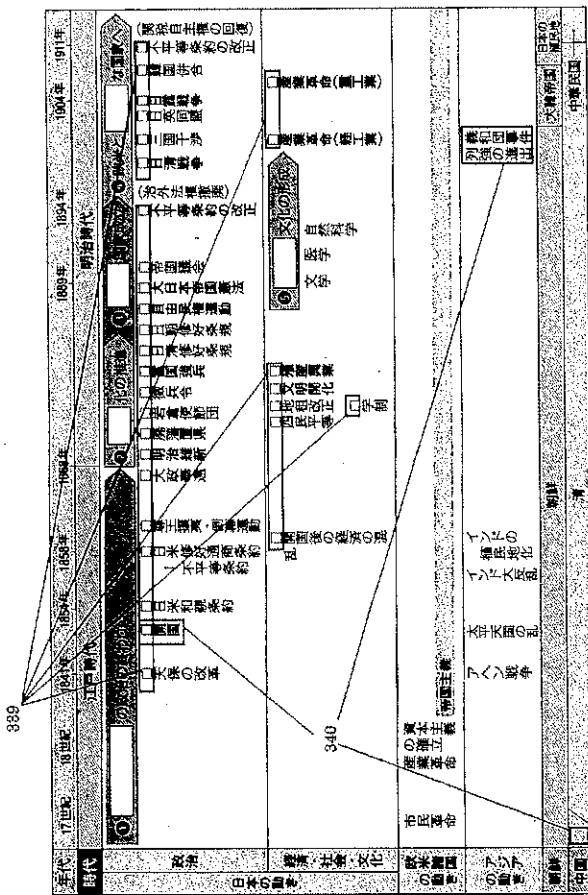
訂正文



339

340

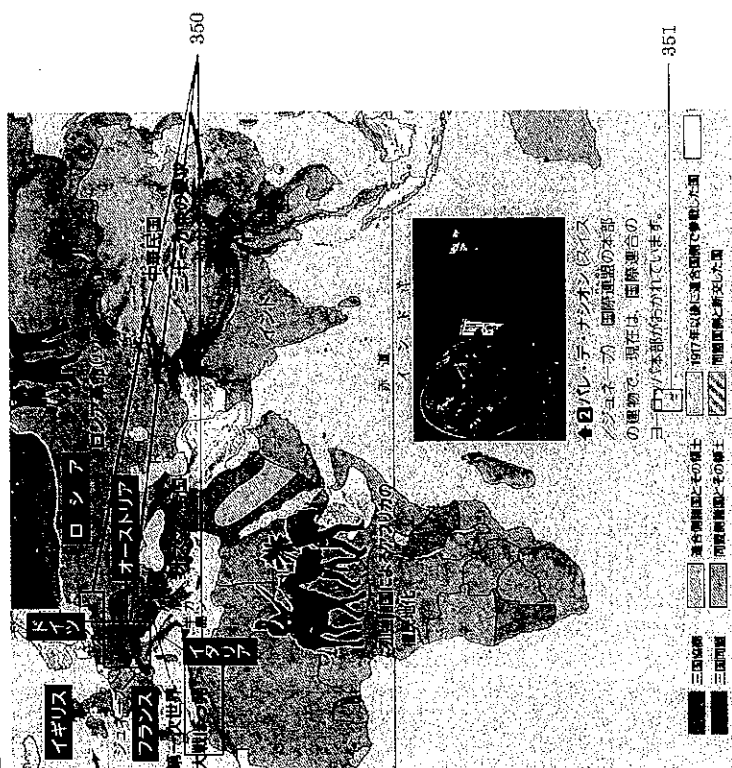
原文



339

340

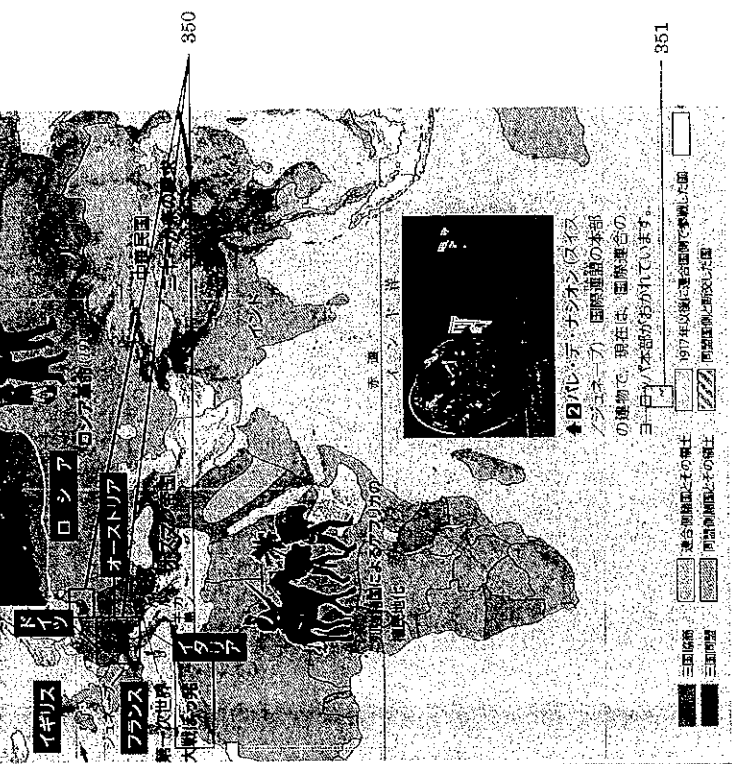
原文



350

351

訂正文



350

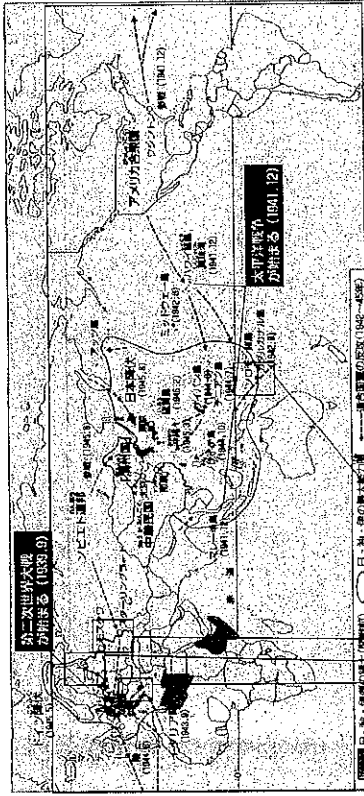
351

番号

350

351

訂正文



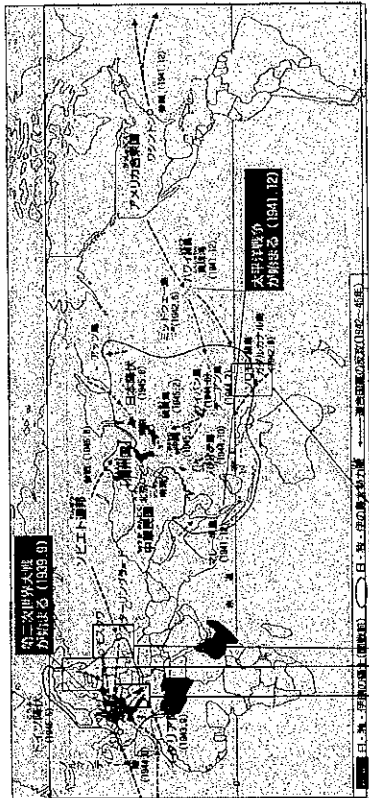
385

383

384

384

原文



385

383

384

384

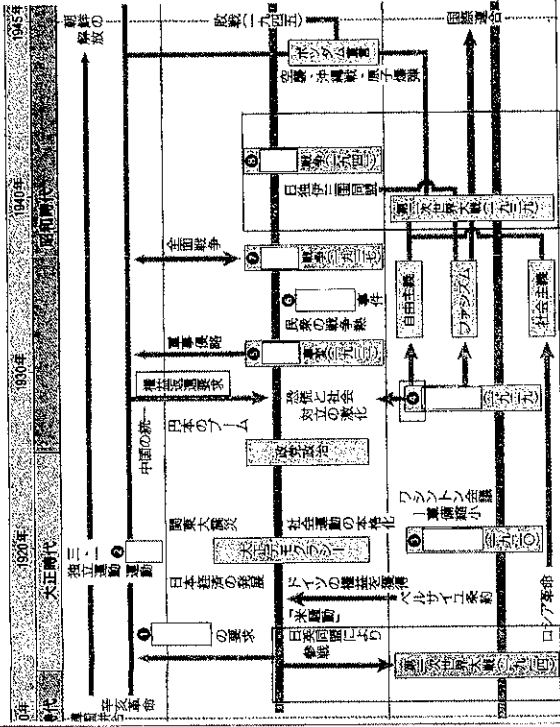
番号

383

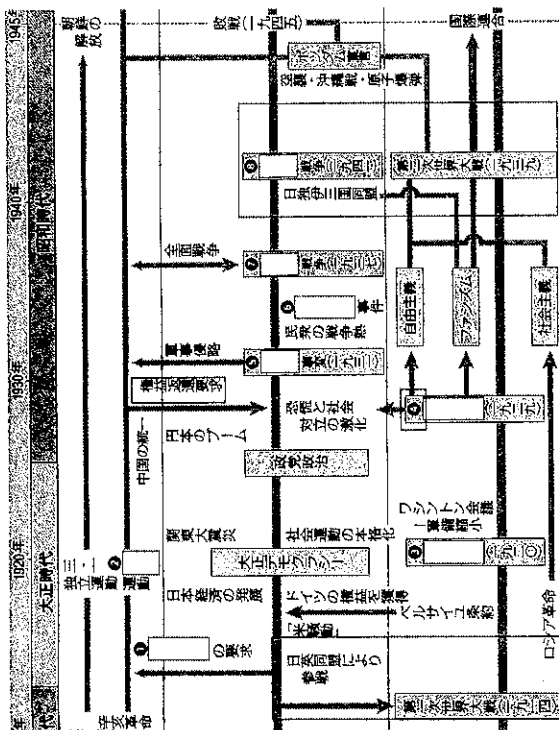
384

385

訂正文



原 文



訂正文



原文



番号

401

原文

番号

406



訂正文

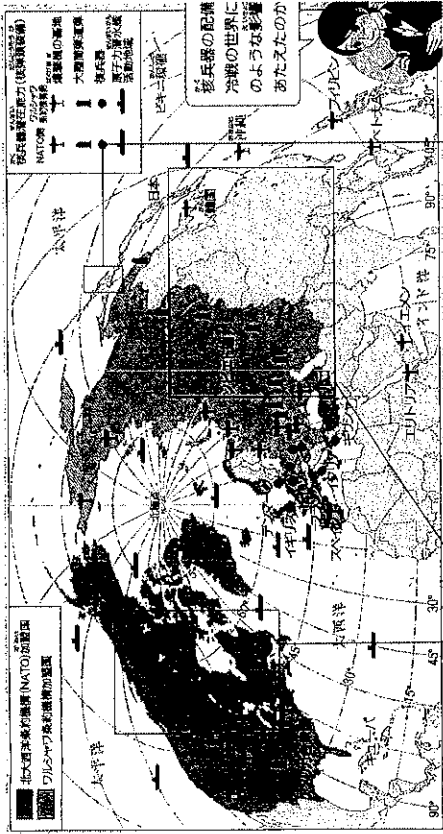
番号

396

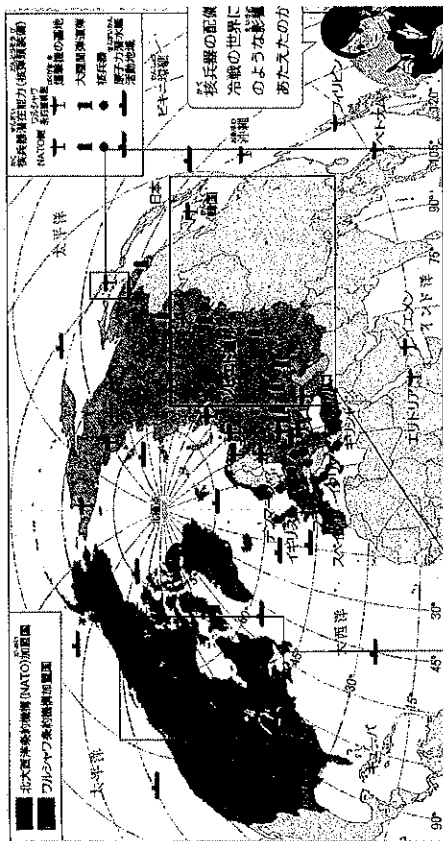




訂正文



原文



番号

416

417

訂正文

1906	1912	1916	1928	1940	1944	1949	1954	1959	1964	1966	2021
近世よりどうの 始まり	日本初参加	第二次世界大戦で中止	日本女性初参加	戦争により日本は開港 で中止	第二次世界大戦で中止	日本は参加を認め ない	アフリカの開催 日本	アメリカをはじめ 日本を含む西側 諸国不参加	ソ連をはじめ 東側諸国不参加	開港を自 国	開港を自 国

431

432

430

原文

1906	1912	1916	1928	1940	1944	1949	1954	1959	1964	1966	2021
近世よりどうの 始まり	日本初参加	第二次世界大戦で中止	日本女性初参加	戦争により日本は開港 で中止	第二次世界大戦で中止	日本は参加を認め ない	アフリカの開催 日本	アメリカをはじめ 日本を含む西側 諸国不参加	ソ連をはじめ 東側諸国不参加	開港を自 国	開港を自 国

431

432

430



470	憲法・法(日本) 117, 119, 127, 128, 136, 137, 146, 147, 172, 180, 181, 184, 186, 196, 198, 199, 201, 212, 231, 233, 245, 266, 267, 279, 291 憲法・法(世界) 20, 24, 33, 165, 166, 167, 190, 198, 209, 231	租税(世界) 31, 47, 52, 70, 76, 77, 94, 119, 134, 194, 310 土地制度の移り変わり 470 交通 44, 47, 48, 49 奈良時代の交通 76, 77 鎌倉時代の交通 94, 95 室町時代の交通 140, 141 江戸時代の交通 182, 188, 210, 211 明治時代の交通 234, 235, 237 昭和時代の交通 279 産業革命と資本主義 182, 185 210, 211, 475 日本の産業革命 119, 123, 128, 153, 177 180, 188, 245 近代 265 471 現代 91, 100 23, 50 470 中世 144, 145, 147, 150, 151, 165 近代 186, 187, 199, 214, 236, 250, 251, 260 470 中世 250, 266, 267, 279 近代 56, 135, 191, 213, 266 472 女性の地位・権利 77, 95, 135, 201, 212, 213, 263, 264, 266, 267, 283 470 ききん・災害・疫病 470 古代まで 47, 300, 301 中世 81, 300, 301 近世 146, 147, 148, 172, 300, 301 472 現代 240, 300, 301 289, 281, 300, 301	470 90, 120 472 90, 120 470 204-207 226 241-243 244, 245 277 283 30 33, 41 90, 91, 130 121 130 131 191 194 208, 209 277 277, 292, 293 470 91, 132, 153 90-93, 130, 131 128 472 116, 120 123, 174, 175 172 174 175 202, 203 206, 229 208, 207 224, 227 470 226 472 247 273 228 243 246, 249 248-253 273 273 287
471	ヤマト王朝の統一 32 律令国家の成立 43 大正革命 43 天皇や皇室の政治 52 藩制の立て直し 54 藩制政治 70 藩政の新政 88, 89 藩政政治 88 武士のおこり 68 武士の台頭 71 平民政権 71 維新前夜 72 維新政治 73 幕府政治 89 江戸幕府 126 幕府政治の改革 146, 147, 173 幕府政治の移りわり 177 近代国家の形成 180, 181 明治維新 181 藩制維新 181 地租改正 184 立憲制国家の成立・民主政治(日本) 194, 195, 198, 197 自由民権運動 197, 200, 205, 212, 230, 232, 243, 245, 268, 273, 288 政黨 197, 200, 205, 212, 230, 232, 243, 245, 268, 273, 288 内閣制度 198, 199 大日本帝國憲法 198, 200 帝國議會 200, 231 議院制度 200, 243 衆議院 230 貴族院 230, 243 政黨内閣 230, 243 政黨憲法(期) 231 日本國憲法 266 男女普通選挙 264, 266 女性の政治参加 31, 40, 73, 233, 264, 266, 267 立憲制国家の成立・民主政治(世界) 31 ギリシア・ローマの民主政(民主政治) 24, 25 共和政 25 市民革命 166, 167 啓蒙思想 165 議院政治の成立 164, 165	470 123, 128 471 29, 30, 33 41, 49, 51, 53, 57, 69 112, 113, 114, 116, 117 119, 123, 128, 153, 177 180, 188, 245 265 471 23, 50 91, 100 151, 165 186, 187, 199, 214, 236, 250, 251, 260 470 250, 266, 267, 279 472 56, 135, 191, 213, 266 472 77, 95, 135, 201, 212, 213, 263, 264, 266, 267, 283 470 47, 300, 301 81, 300, 301 146, 147, 148, 172, 300, 301 472 240, 300, 301 289, 281, 300, 301	470 90, 120 472 90, 120 470 204-207 226 241-243 244, 245 277 283 30 33, 41 90, 91, 130 121 130 131 191 194 208, 209 277 277, 292, 293 470 91, 132, 153 90-93, 130, 131 128 472 116, 120 123, 174, 175 172 174 175 202, 203 206, 229 208, 207 224, 227 470 226 472 247 273 228 243 246, 249 248-253 273 273 287
472	産業革命と資本主義 182, 185 210, 211, 475 日本の産業革命 119, 123, 128, 153, 177 180, 188, 245 近代 265 471 現代 91, 100 23, 50 470 中世 144, 145, 147, 150, 151, 165 近代 186, 187, 199, 214, 236, 250, 251, 260 470 中世 250, 266, 267, 279 近代 56, 135, 191, 213, 266 472 女性の地位・権利 77, 95, 135, 201, 212, 213, 263, 264, 266, 267, 283 470 ききん・災害・疫病 470 古代まで 47, 300, 301 中世 81, 300, 301 近世 146, 147, 148, 172, 300, 301 472 現代 240, 300, 301 289, 281, 300, 301	470 90, 120 472 90, 120 470 204-207 226 241-243 244, 245 277 283 30 33, 41 90, 91, 130 121 130 131 191 194 208, 209 277 277, 292, 293 470 91, 132, 153 90-93, 130, 131 128 472 116, 120 123, 174, 175 172 174 175 202, 203 206, 229 208, 207 224, 227 470 226 472 247 273 228 243 246, 249 248-253 273 273 287	
473	立憲制国家の成立・民主政治(世界) 31 ギリシア・ローマの民主政(民主政治) 24, 25 共和政 25 市民革命 166, 167 啓蒙思想 165 議院政治の成立 164, 165	470 90, 120 472 90, 120 470 204-207 226 241-243 244, 245 277 283 30 33, 41 90, 91, 130 121 130 131 191 194 208, 209 277 277, 292, 293 470 91, 132, 153 90-93, 130, 131 128 472 116, 120 123, 174, 175 172 174 175 202, 203 206, 229 208, 207 224, 227 470 226 472 247 273 228 243 246, 249 248-253 273 273 287	
474	立憲制国家の成立・民主政治(世界) 31 ギリシア・ローマの民主政(民主政治) 24, 25 共和政 25 市民革命 166, 167 啓蒙思想 165 議院政治の成立 164, 165	470 90, 120 472 90, 120 470 204-207 226 241-243 244, 245 277 283 30 33, 41 90, 91, 130 121 130 131 191 194 208, 209 277 277, 292, 293 470 91, 132, 153 90-93, 130, 131 128 472 116, 120 123, 174, 175 172 174 175 202, 203 206, 229 208, 207 224, 227 470 226 472 247 273 228 243 246, 249 248-253 273 273 287	
475	立憲制国家の成立・民主政治(世界) 31 ギリシア・ローマの民主政(民主政治) 24, 25 共和政 25 市民革命 166, 167 啓蒙思想 165 議院政治の成立 164, 165	470 90, 120 472 90, 120 470 204-207 226 241-243 244, 245 277 283 30 33, 41 90, 91, 130 121 130 131 191 194 208, 209 277 277, 292, 293 470 91, 132, 153 90-93, 130, 131 128 472 116, 120 123, 174, 175 172 174 175 202, 203 206, 229 208, 207 224, 227 470 226 472 247 273 228 243 246, 249 248-253 273 273 287	







原文

501	502	503	504	505	506	507	508
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

真経	38, 44, 47, 52, 54, 68, 70, 76
真経院	199
北大西洋条約機構(NATO)	270
基本的入籍の尊重	266
旧石器時代	19, 28
公費対策基本法	267
辻原高(事件)	191
説句集	23, 33, 38, 42
聖書文字	199, 287
経典	153
経典	101
共産党(中国)	229, 244, 271
共産党(日本)	232, 240, 288
存続の改革	145
共和国(例)	25, 164
植民地政策批判	264
キリスト教-77, 113, 116, 128, 180, 188	24, 25
キリスト教-77, 113, 116, 128, 180, 188	206
義経忠臣蔵	51
金剛	98
空襲	251, 256, 257
公衆	76, 119, 127, 181
くまびろ文字	20
公費労働者	146, 147
言語	33, 39, 41, 47
白粉白	47
白粉白	141
グローバリ化	287, 288
筆記物語	79
筆記	44
筆記	219, 241
筆記子集	272
密蔵無罪	165
下町上	96, 97
千人	68, 72
元(漢)	82, 84, 85
源氏物語	68, 70, 71
源氏物語	252, 274
源氏物語	56
源氏物語	17, 18
源氏物語	40
源氏物語	25
源氏物語	221
源氏物語	40, 49, 53, 55
源氏物語	252, 275
源氏物語	88
源氏物語	165
源氏物語	143

防人	48, 46
開封	31, 33, 37, 190
貞徳	129, 175
羅漢同盟	177
公費対策基本法	130, 173, 176, 200
辻原高(事件)	73, 89
説句集	23, 33, 38, 42
聖書文字	199, 287
経典	153
経典	101
共産党(中国)	229, 244, 271
共産党(日本)	232, 240, 288
存続の改革	145
共和国(例)	25, 164
植民地政策批判	264
キリスト教-77, 113, 116, 128, 180, 188	24, 25
キリスト教-77, 113, 116, 128, 180, 188	206
義経忠臣蔵	51
金剛	98
空襲	251, 256, 257
公衆	76, 119, 127, 181
くまびろ文字	20
公費労働者	146, 147
言語	33, 39, 41, 47
白粉白	47
白粉白	141
グローバリ化	287, 288
筆記物語	79
筆記	44
筆記	219, 241
筆記子集	272
密蔵無罪	165
下町上	96, 97
千人	68, 72
元(漢)	82, 84, 85
源氏物語	68, 70, 71
源氏物語	252, 274
源氏物語	56
源氏物語	17, 18
源氏物語	40
源氏物語	25
源氏物語	221
源氏物語	40, 49, 53, 55
源氏物語	252, 275
源氏物語	88
源氏物語	165
源氏物語	143

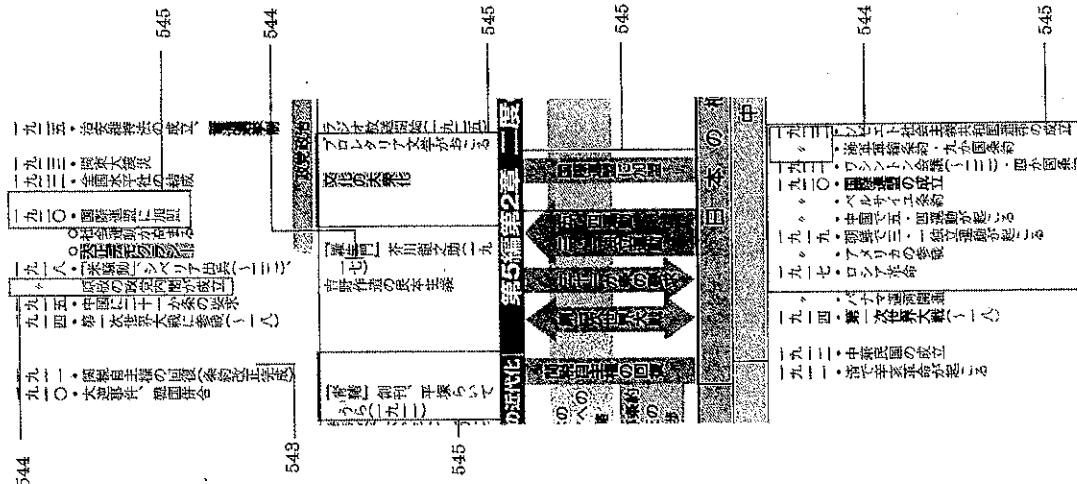
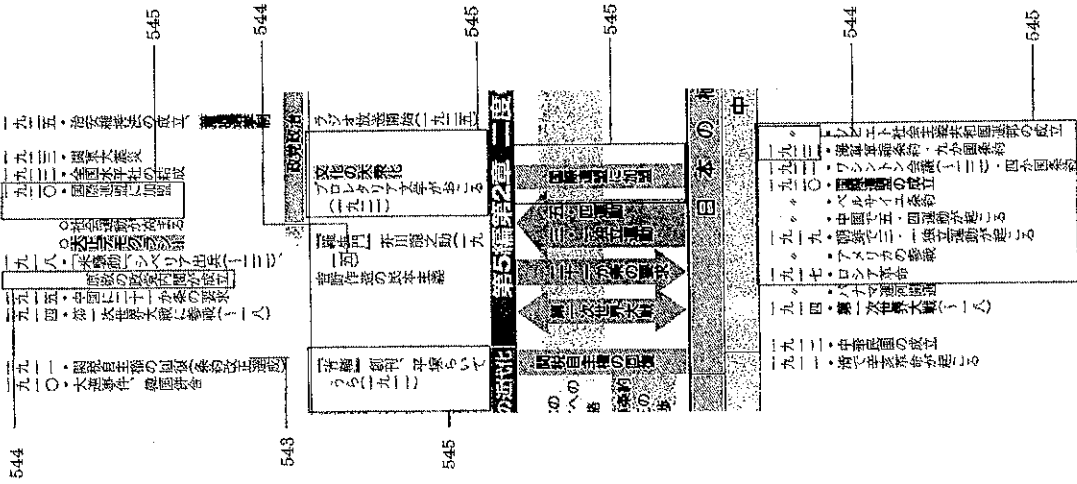
東洋	20, 30
東洋	213
東洋	194
東洋	238, 240
東洋	126
東洋	95, 141
東洋	232
東洋	54
東洋	195, 233
東洋	96
東洋	233
東洋	97, 101
東洋	71, 81
東洋	173
東洋	32
東洋	47
東洋	153
東洋	95
東洋	67, 71, 77, 82
東洋	245
東洋	81
東洋	70
東洋	225
東洋	40
東洋	55
東洋	47
東洋	286
東洋	176
東洋	223, 224, 226, 228
東洋	42
東洋	271, 277
東洋	213
東洋	119
東洋	231, 295
東洋	177
東洋	247
東洋	245
東洋	32
東洋	249
東洋	245, 248, 253
東洋	198, 266, 303
東洋	161, 171
東洋	249
東洋	43
東洋	17
東洋	21, 188
東洋	30











訂正文

- 一九七五・国際婦人年世界会議参加
- 一九七三・五国連戦
- 一九七二・**田中角栄の国交正常化政策**
- 会談区及理問の進展
- 一九七〇・日本赤十字会が赤十字国際委員会
- 一九六八・小笠原諸島の日本に返還
- 会談・強盗・野球
- 一九五五・**日米安全保障条約**
- 日米安全保障条約**
- 一九六〇・日米安全保障条約改定交渉閉幕
- 日米安全保障条約改定交渉**
- 一九五六・ソビエト連邦との国交回復
- ソビエト連邦との国交回復**
- 一九五五・阪大総務科世界大会
- 一九五四・自衛隊の発足
- 一九五三・東洋諸島が日本に返還
- 日米安全保障条約**
- 日米安全保障条約**
- 一九五二・**日米安全保障条約**
- 日米安全保障条約**
- 一九五〇・**日米安全保障条約**
- 日米安全保障条約**
- 一九四六・天竺の「人間宣言」
- 天竺の「人間宣言」**
- 天竺の「人間宣言」**
- 一九四五・**天竺の「人間宣言」**
- 天竺の「人間宣言」**
- 一九四一・日ソ中立条約
- 一九四〇・日米三國同盟
- 一九三八・日米三國同盟の成立
- 一九三七・**日米三國同盟**
- 一九三六・一二二五事件
- 一九三三・**日米三國同盟**
- 一九三二・**日米三國同盟**

海軍で海軍艦(一九七五)  
 七六  
 548

全季オリオンク札幌大  
 金(一九七二)  
 大庭五郎監製(一九七  
 〇)  
 547

オリオンク・六ヶ所  
 ヲク東京大会(一九六四)  
 東京理学院新聞(一九六  
 四)  
 野村浩一(一九五七)  
 546

たつと東洋諸島(一九五三)  
 日米三國同盟(一九五二)  
 日本のみまこ加入(一九  
 五二)  
 助川繁雄に「くわんり  
 等社(一九四七)  
 数野理学院(大・三・三三・  
 新聞(一九四七)  
 宇阿(一九四七) 参考  
 の電話

原文

- 一九七五・国際婦人年世界会議に参加
- 一九七三・五国連戦
- 一九七二・**田中角栄の国交正常化政策**
- 会談区及理問の進展
- 一九七〇・日本赤十字会が赤十字国際委員会
- 一九六八・小笠原諸島の日本に返還
- 会談・強盗・野球
- 一九五五・**日米安全保障条約**
- 日米安全保障条約**
- 一九六〇・日米安全保障条約改定交渉閉幕
- 日米安全保障条約改定交渉**
- 一九五六・ソビエト連邦との国交回復
- ソビエト連邦との国交回復**
- 一九五五・阪大総務科世界大会
- 一九五四・自衛隊の発足
- 一九五三・東洋諸島が日本に返還
- 日米安全保障条約**
- 日米安全保障条約**
- 一九五二・**日米安全保障条約**
- 日米安全保障条約**
- 一九五〇・**日米安全保障条約**
- 日米安全保障条約**
- 一九四六・天竺の「人間宣言」
- 天竺の「人間宣言」**
- 天竺の「人間宣言」**
- 一九四五・**天竺の「人間宣言」**
- 天竺の「人間宣言」**
- 一九四一・日ソ中立条約
- 一九四〇・日米三國同盟
- 一九三八・日米三國同盟の成立
- 一九三七・**日米三國同盟**
- 一九三六・一二二五事件
- 一九三三・**日米三國同盟**
- 一九三二・**日米三國同盟**

海軍で海軍艦(一九七五)  
 七六  
 548

全季オリオンク札幌大  
 金(一九七二)  
 大庭五郎監製(一九七  
 〇)  
 547

オリオンク・六ヶ所  
 ヲク東京大会(一九六四)  
 東京理学院新聞(一九六  
 四)  
 野村浩一(一九五七)  
 546

たつと東洋諸島(一九五三)  
 日米三國同盟(一九五二)  
 日本のみまこ加入(一九  
 五二)  
 助川繁雄に「くわんり  
 等社(一九四七)  
 数野理学院(大・三・三三・  
 新聞(一九四七)  
 宇阿(一九四七) 参考  
 の電話